

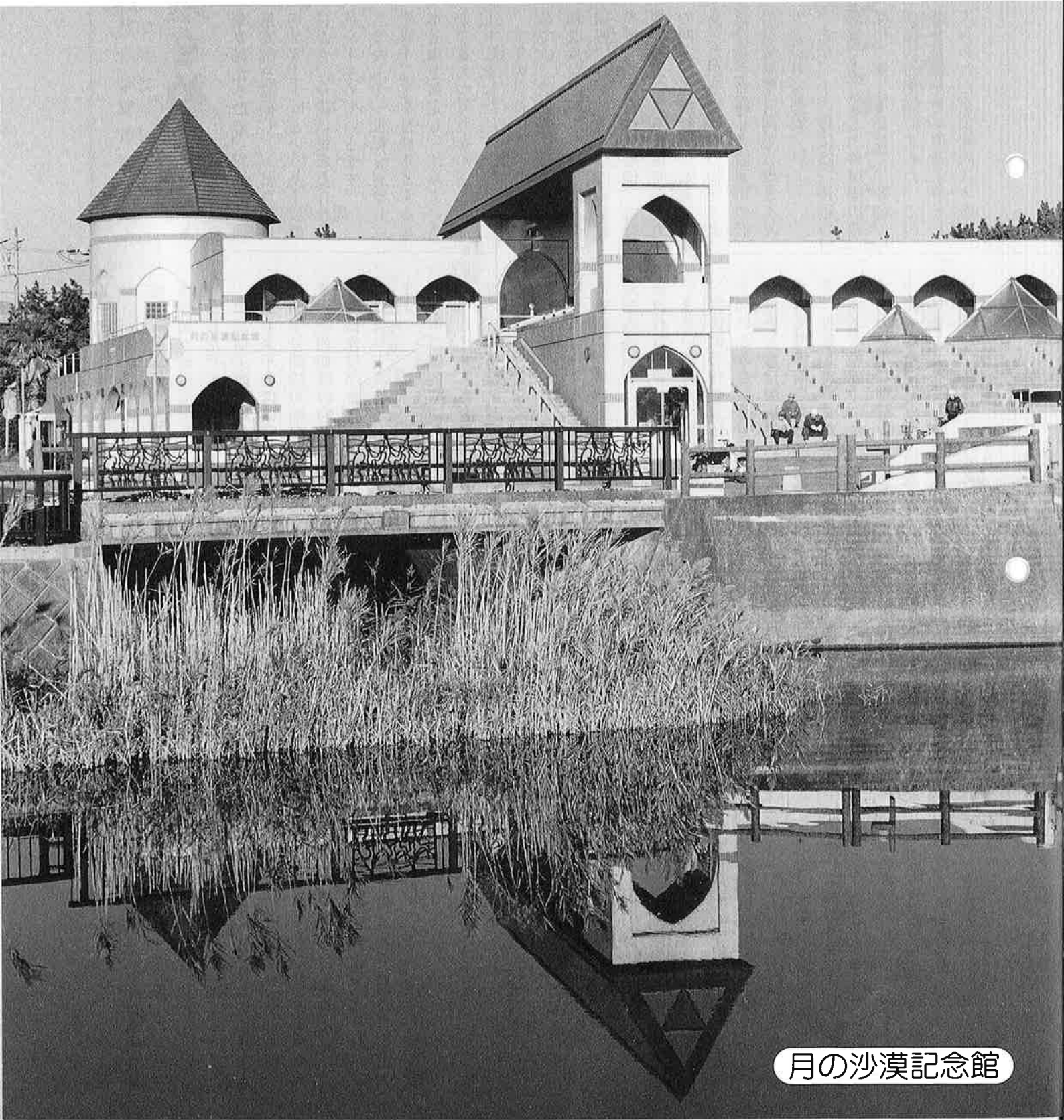
# 御宿

O N J U K U

平成7年 12月

町勢  
特集号

1995 第386号  
千葉県御宿町役場



月の沙漠記念館

町勢特集

# 合併40周年 更なる飛躍をめざして



御宿町長 伊藤 治昌

あの美しい都市、神戸が瓦礫の山となった阪神淡路大震災が平成七年の幕開けでした。我が国の安全神話が崩壊し、改めて自然災害の恐ろしさを感じた出来事でした。

また夏の猛暑の後には、戦後最大規模の台風十二号が接近し、御宿町も大きな被害を被りました。

国の経済対策によりゆるやかな回復基調をたどり、底を打ったといわれた景気も、わずかながら明るい兆しはあるものの、相次ぐ災害の発生も影響してか、思うようには回復せず、現在も厳しい経済状況にあります。

こうした厳しい社会情勢の中、御宿町では、この難局を

乗り越えるため、行政改革推進本部を設置し、「ゼロからのスタート」という基本姿勢にたち、今後は更なる行政改革をすすめていきます。

また二十一世紀を展望し、平成十二年を目標準とする基本計画を策定し、住みよい豊かなまちづくりをめざしスタートしました。

本年の具体的な取りくみとしては、磯根の浮泥除去・土地改良などの水産業・農業の振興、リゾートとしての基盤整備、基幹道路の整備、電算機の導入による住民サービスの向上、広域行政(水道・消防・し尿処理等)の推進、水質浄化を考慮した清水川の沿川環境整備計画等に取りくんてまいりました。

また、十二月には、長年の懸案でありました外房線の複線化の第一歩として、御宿―勝浦間が開通しました。この部分複線化と、関連工事として行われた京葉線内三カ所の

追い越し設備の新設等により、東京―御宿間の特急電車の所要時間は、従来より約十二分間短縮され、七十八分間となりました。

第二期工事の東浪見―長者町間も来年度には完成し、更に約十分間の短縮ははかられます。利便性の向上はもとより、観光に、また地域の活性化に寄与することが期待されます。

今年、御宿町は合併四〇周年を迎えました。この節目となる年にあたり、四〇年の間の多くの先輩諸氏のご努力と皆様のご理解、ご協力に感謝申し上げるとともに、まもなく訪れる二十一世紀に向け、更なる飛躍をめざし、子や孫に誇れる町づくりを推進していきたいと考えております。

この町勢特集号は、町の一年間の歩みを振り返り、統計資料とともに編集し、新たな町づくりを皆さんとともに考え、推進していくため、お届けするものです。

町の姿をご理解いただき、今後一層のご協力、ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。



- 平成7年
- 町の動き
- 一月
  - 四日 新年祝賀式
  - 七日 消防団出初式
  - 一五日 成人式
- 二月
  - 一五日 冬季海と山の子交流事業(一七日)
- 三月
  - 二〇日 お魚ウィークス&月の沙漠童謡大会(二六日)
- 四月
  - 二日 岩和田消防庫落成
- 五月
  - 一日 町民チャリティーゴルフ大会
- 六月
  - 五日 社会を明るくする運動夷隅地区大会
  - 二五日 消防ポンプ操法大会
- 七月
  - 九日 プール開き
  - 二〇日 夏季海と山の子交流
- 八月
  - 二五日 メキシコ少年野球団来町(八月三日)
  - 三日 花火大会
- 九月
  - 一日 防災訓練
  - 三日 ビーチバレーボール大会
- 十月
  - 一五日 敬老会
  - 二四日 町議会議員選挙
- 十一月
  - 一日 国勢調査
  - 一〇日 町民体育大会
  - 二二日 終戦五〇年戦没者追悼式
  - 二九日 合併四〇周年式典
- 十二月
  - 二日 南京訪日団来町(四日)
  - 九日 御宿町民号(一〇日)
  - 一五日 七つ子祝い
  - 一七日 青色申告(二〇周年式典)
  - 一九日 健康・環境イキイキまつり
  - 歩こう会
  - 一日 防火デー
  - 三一日 渚の火祭り

町勢特集

目次

行政報告	2
平成7年町の動き	2
行政全般	3
農業・水産業	4
観光・商工業・月の沙漠記念館	5
教育	6・7
公民館・歴史民俗資料館	7
環境	8
保健・国保	8・9
福祉・水道	10
建設・消防	10・11
資料編	12
御宿町暮らしのダイジェスト	30
御宿の唄	31
町内の官公署・団体施設一覧	32

行政全般

人と自然に

やさしい町づくり

町では、住むことに誇りを  
持てる町づくりをめざし、町  
政の方針を次のとおり定めま  
した。

- 一、心のふれあいを大切にす  
る町づくり
- 二、自然と産業が調和した活  
気あふれる町づくり
- 三、観光資源を大切に人にや

- 四、お年寄りや子どもを大切  
にする町づくり
- 五、自然や緑が豊かで、まち  
なみの美しい町づくり

心のふれあいを  
大切にする町づくり

千葉県が推進する「さわや  
かハートちば」のモデル団体  
としてさわやか行政やさわや  
かマナーキャンペーンに取り  
くんできました。また御宿小  
学校もモデル校として、環境  
美化運動やあいさつ運動に取  
りくみました。こうしたさわ  
やかなふれあいを今後も大切  
に推進していきます。

また、四月から役場庁舎二  
階に住民課総合窓口を従来の  
受付に併設し、住民票の発行  
や年金現況届の証明など頻度  
の高い事務を取り扱っていま  
す。

今後も、皆さんの声を聞き  
ながら、ふれあいを大切に町  
づくりをすすめます。

自然と産業が調和した  
活気あふれる町づくり

豊かな自然をいかした、農  
業、漁業といった産業の振興  
をはかりながら、活気ある町  
づくりをすすめていきます。

農業の振興については、上  
布施新久井地区の土地改良事  
業が、一部農道の舗装工事を  
のぞき、完成しました。

漁業の振興については、ア  
ワビ・サザエの漁獲量減少の

原因となっている浮泥除去作  
業を継続して実施するととも  
に、網代湾の潮流調査を実施  
し、浮泥の堆積する原因の追  
及を行っています。

商業の振興については、福  
利厚生施設整備に対する利子  
補給制度に加え、四月より、  
より広い目的で活用いただけ  
る中小企業振興利子補給制度  
をスタートしました。

観光資源を大切に  
人によさしい町づくり

住む人、そして訪れる人が  
やすらぎを感じる町づくりを  
すすめます。

昨年より実施していた加藤  
まささんの詩碑設置が完成  
したほか、砂浜をいかしたビ  
ーチバレーボール大会の開催  
「歩く」ニーズの高まりに着  
目し、豊かな自然を楽しみな  
がら歩くオリエンテーリング  
のモデルコースの整備をすす  
めます。

お年寄りや子どもを  
大切にする町づくり

次代を担う子どもたちの教  
育は重要な町づくりでもあり  
ます。教育施設の充実はもと

より、個性的で創造性の豊か  
な子どもたちを育てます。

お年寄りにたいしては、い  
つまでも健康で生きがいをも  
って暮らしていただけるよう、  
御宿町地域福祉活動計画を策  
定し、社会福祉協議会と連携  
をはかりながら、地域活動へ  
の参加促進や在宅福祉等のき  
め細かな施策をすすめていき  
ます。

自然や緑が豊かで  
まちなみの美しい町づくり

豊かな自然環境と美しいま  
ちなみは、豊かな心を育いま  
す。

美しい海、砂浜、緑の山並  
みといった自然環境の保全は  
もちろんのこと、「御宿町の  
きれいな海浜環境を守る条例」  
を基盤に、汚水・ごみなど生  
活環境の整備に取り組み、美  
しい町づくりを推進します。  
さらに、花いっぱい運動、  
リサイクル促進によるごみの  
減量に取り組んでいきます。

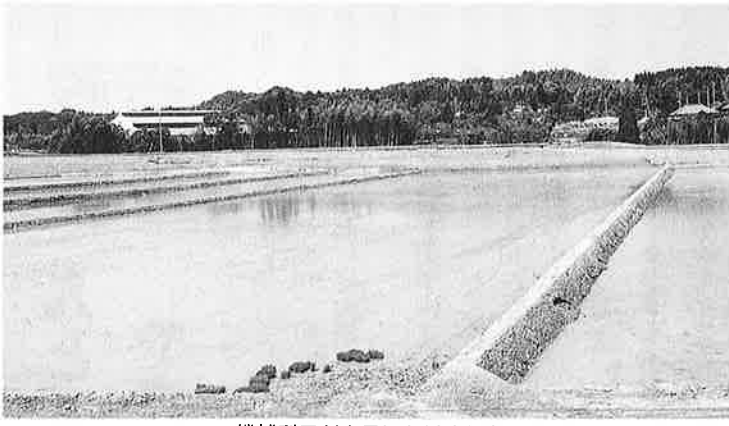
# 農業

## 着々とすすむ

### 土地改良事業

#### (新久井)

農村環境整備事業の一環として、平成六年度から実施している、上布施新久井地区の土地改良事業は農道の整備及び区画整理、用排水、暗渠排水（水はけをよくする）整備を実施し、耕地の乾田化を図り、機械利用の効率化と高度



機械利用が容易になりました

利用を推進します。

また、田畑輪換を容易にして、畑作物の導入による農家所得の向上を図ります。

事業内容としては、区画整理工事九・六ヘクタール、暗渠排水工事一〇・六ヘクタール、幹線農道延長六五四メートルを完了します。

平成八年度には幅五メートルの幹線農道を舗装し完了します。

今後の整備としては実谷・七本・立山地区を計画しています。

今年の稲作の作柄については、出穂期は、梅雨明け後の七月下旬以降、高温、多照に経過し、生育が回復したことから、平年並みとなりました。

千葉県の作況指数は、一〇一で「平年並み」外房地区では一〇三の「やや良」となっている

ます。

気象被害は、六月上旬から七月中旬までの日照不足による被害が心配されましたが、それ以降の天候の回復と、台風等の影響もなかったことから、平年に比べ少なかったようです。

その結果、米の出荷については、限度数量、七五〇・八・五俵に対して、六七六五・五俵と、九〇パーセントに達しています。

これらを、品種別に見てみますと、自主流通米でコシヒカリが約二六〇〇俵、初星が三〇〇〇俵、はなの舞が七〇〇俵で、一等米の占める割合は、八六パーセントとなっています。

また今年の十一月一日から、等級の割合は次のとおりです。一等八四・七パーセント、二等一四・二パーセント、三等一・一パーセント。

また今年の十一月一日から、今までの食糧法が廃止され、新食糧法が施行されました。新食糧法は、①全体需給の調整、②民間流通による自主流通米を主体に、③需給実勢が適切に反映される価格の形

成、④規制緩和による流通の合理化がポイントとなっています。

具体的な内容としては、食管法下の政府米及び自主流通米の政府管理米は、計画流通米として位置付けられ、今まで通り助成措置がとられます。これに対して、これまでの自出米は、計画外流通米として届出を要件として直接販売す

ることができるようになりました。

また、これまでの生産調整については、米の生産過剰による価格の暴落を防ぐため、引き続き実施されます。

畜産においては、県の「さわやか畜産総合整備事業」が採択され畜産の環境保全のための事業に取り組んでいます。

# 水産業

## 浮泥堆積の原因は…

### 潮流調査を実施

磯根漁場浮泥除去調査事業は今年で三年目になります。

これは海底に堆積したヘドロを除去し、漁場環境の整備を目的としたもので、平成五年度には三六三六㎡、六年度には三七二五㎡を除去し、七年度は三〇〇〇㎡を除去する予定です。

またヘドロの堆積原因を調べるために昨年度から網代湾環境調査を行い、今年度は長浜海岸地先を中心に調査を行っています。これは水質、海流、底質を調査するもので、

これまでの解析結果では、ヘドロの堆積は潮流による影響が大きいがわかりました。

したがって漁場においてはプランクトン等が集まる好影響を与えるものばかりではなく、悪影響を与えるものも堆積しやすい環境であるといえます。

今後におきましては、環境調査をはじめ、御宿・岩和田の二組合合併、漁港・海岸の整備に積極的に取り組んでいきたいと思います。



161チームが参加したビーチバレーボール大会

町では、月の沙漠記念館等の観光施設整備や四季を通じて手作りイベントを開催することにより、「通年型のリゾート」を推進してきました。今年度は、ビーチバレーボール県大会、千葉大オリエンテリング大会とスポーツ、自然体験のできるイベントを実施することができました。今後も、青い海と温暖な気候、そして豊かな自然を活かした観光資源の発掘、設置を主眼に、オリエンテリング

千葉県内の中小企業の動向は、円安傾向、堅調な株価の動きなど一部に明るい兆しが見られるものの、依然として個人消費に力強さが見られない状況です。こうした需要の停滞が影響し、製造業及び小売業の売上高は、兆しはあるものの、回復には、まだまだ時間がかかりそうです。また、今後の見通しにおいても、各業種とも「引き続き厳しい」とみている企業が多いようです。こうした状況の中で、夷隅

地区の動向は、商店数は減少しているものの、従業員数はわずかに増えており、商品販売額でも、ゆるやかな増加傾向にあります。御宿町においても、平成三年より商店数(飲食店、小売業、卸売業)で四・六%、工場数でも七・四%減少しています。また、年間販売額及び製造品出荷額では伸びがみられるものの、営業利益では、依然低迷が続いているようです。現在の御宿町の商業は、近

隣市町村への大・中型店、デイスカウト店の進出により、商圏を確保することが困難な状況にあります。また、製造業においても景気の低迷による受注確保の困難さ、後継者問題、施設・設備の老朽化、工場用地の不足、地価の高騰、道路輸送に関する悪条件、塩害など様々な問題を抱えています。町では、中小企業者の経営強化を図るため、商工会と連携を保ちながら、金融、税務、経営指導をすすめていきます。また、設備改善・就業者の福利厚生の実施のための援助として、利子補給制度等による振興対策を実施し、活気ある商店街づくりをすすめていきます。

# 観光

## 他産業との協調により

### 新たな資源の発掘を

昨年同様猛暑の夏となった今年は、梅雨明けが遅れた影響を受けてか、海水浴客数は前年比三%減の八十九万五千人でした。

余暇時間の増大等により、余暇の過ごし方をいかにするか、その方法も多様化しています。また、観光環境はというと道路網の進展による日帰り圏内の拡大、都市近郊の大規模なテーマパークの展開、円高によるリーズナブルな海外旅行の氾濫する中で、観光客の選択肢が増え、観光産業の傾向にも大きな変化がみられます。

一方、社会環境はというと

# 商工業

## 活気ある

### 商店街づくりをめざして

パーマネントコースの設置や農業・漁業といった地元産業に目を向け、農産物・海産物等の特産品の選定、観光農園等の新たな観光施設の設置を推進していきます。そして、住民と観光が共存し、訪れる人々がやすらぎとふれあいを感じることでできる、施策を積極的に推進していきます。

**第三日曜日は町民を無料に**

— 月の沙漠記念館 —

展示を町内のより多くの方に見ていただくこと、四月より第三日曜日を町民無料の日としました。

また、大正ロマン関連企画だけではなく、岩崎ちひろ展、山下清展、メキシコ・グラフィック展等を開催し、好評を博しています。

今後も、魅力ある美術館を目指し、展示内容を充実させ、地域文化の発展に寄与するよう運営に努めていきます。



# 教育

## 豊かな創造性の育成と

### 生涯学習の充実をめざして

御宿町教育委員会と布施学校組合教育委員会の今年度の目標は、個性的で創造性豊かなたくましい人間の育成と人

生八〇年を迎えての生きがいの充実をめざして、開かれた学校づくりと、いつでも、だれでも、どこでも学べる生涯学習の町づくりに努力しております。

さわやかまなびピア推進事業も二年目を迎え、生涯学習についてはアンケートを実施し、町長を本部長とする生涯学習推進本部を設置し、活動をすすめています。

また御宿中学校では、文部省の「生徒指導総合推進学校」の指定を受け、公開研究会を行いました。他県からの参加者もあり盛会のうちに、その成果を挙げました。

さらに明るく温かい町づくりのため、開かれた学校づくりに努め、社会福祉協議会との連携をはかりながら、児

童生徒が老人ホームを訪問するふれあい学級の充実をはかっています。

また、農林水産課と協力して、田植え、刈り入れ、餅つきなどの体験授業も続けております。さらに最近注目されている環境教育を学校教育の中に位置づけ、推進しております。

国際理解教育の一環として、外国招致青年のマークスさんなどに町内小中学生の英語教育を担当してもらっています。また、中国南京少年宮のみなさんと町内各小学校との作品交換が行われています。

町づくりは人づくりからといわれます。勉強が遅れないように、また情報教育など社会の変化に遅れぬように教育をすすめております。



## 御宿中学校

御宿中学校では、新しい時代を担う、健康で知性と徳性を備えた、人間性豊かな生徒の育成を教育目標に掲げ、全教育活動を通して、その目標達成に努めています。

生徒は皆明るく、素直で学習や部活動によく努力しております。今年度は部活動では陸上部、卓球部、ソフトテニス部が県大会に出場することができました。各部活動も新しく二年生中心に毎日練習に励んでいます。また文化部においても、作文、絵画、器楽などそれぞれの分野で、自分の個性や特性を十分発揮し、着実に成果をあげています。

また本校では、昨年度より二カ年にわたり、文部省より生徒指導総合推進校として研究指定を受け、「意欲をもつて、主体的に活動する生徒の育成」をテーマに研究推進に努め、去る十一月十日には研究発表会が盛大に開催されました。当日は「自らの課題に、継続的に取り組む生徒」「自分の考えを積極的に表現でき

る生徒」の姿がいかに発揮され、全国から参集した先生方より好評を得ることができました。この研修は生徒、教職員にとって有意義なものであり、今後も継続的に積み重ねていきたいと思えます。

## 御宿小学校

御宿小学校では、児童一人一人が豊かな個性を持ち、それを発揮して主体的、創造的に生きることが出来る資質や能力の育成を目指して、学校教育の推進に努めています。

児童は、明るく素直で、思いやりがあり、友達同士のいたわり合いがよく見られます。特に礼儀正しいあいさつや、困っている友達への優しい心配り等、見ているとたいへんほほえましい行動が自然な形でできるようになってきました。

また本校では、三年目を迎える「福祉教育推進指定校」、「さわやかハートちば推進モデル指定校」の取り組みを継続して実践しています。そのねらいは、『地域や社会をみつめ、みんなの幸せを願い、助け合う心や思いやる心を持

って行動できる児童の育成』です。具体的には、地域やお世話になった方との「ふれあい給食」、「特別養護老人ホームへの訪問」、ミニ動物園（わくわくランド）での「飼育活動」等々、日常での実践活動を通して心を耕し、心を磨いています。指導で心掛けていることは、「自分が幸せであると同時に、他者も幸せである。それが本当の幸せである。」という認識を児童に持たせていくことです。

## 岩和田小学校

岩和田小学校では、新しい時代を担う、健康で知性と徳性を備えた人間性豊かな児童の育成と、生涯学習の基礎づくりをめざして学校教育の推進に努めています。

校内研修では、「生き生きと学び合う子供を育てる学習活動をめざして——表現力を高める国語学習の工夫——」を研究主題として、表現力を高める国語学習の在り方を追求しています。

好ましい人間関係づくりの場を通して、健康で心豊かな

人間性を育成しています。

○縦割り集団の集会活動

大波月での磯遊び

米やサツマイモの収穫祭

縦割り清掃 縦割り班登校

○業間時のほまつ子タイム

体力作り 音楽集会

○ボランティア活動

海岸清掃 老人ホーム慰問

青少年赤十字活動

○飼育・栽培活動

小鳥 ウサギ にわとり

米 サツマイモ 草花 等

○その他

一年生を迎える会

高齢者ふれあい学級

バイキング給食

六年生を送る会 等

学校・保護者・地域が一体



豊かな個性を育みます

とあって、学習がしやすい教育環境作りをしています。

### 布施小学校

布施小学校では、新しい時代を担う、健康で知性と徳性を備えた人間性豊かな児童の育成を目指しています。

校内研修では、「意欲的に学習に取り組む子ども」をテーマに国語の授業研究を通して主体的に学習する能力や表現力の育成に取り組み、あらゆる学習に生かせるようになっています。

また、地域ぐるみの教育体制も本校教育をより充実したものにしています。特に、稲

作りや収穫祭（もちつき・おまつり）は地域の方々とのふれあいや体験を通して、感謝の気持ちや楽しさを体感できました。このことは、子どもたちの作文の表現力を高める上でも役立っています。

さらに、全校牛乳パック・空き缶回収やベルマーク収集のリサイクル活動は物を大切に育む教育として、今年度も取り組んでいます。

## 公民館

### 生涯の自己学習が可能な環境づくり

公民館は、住民に最も身近な社会教育施設として、自ら様々な事業を実施し、また住民に自主的な学習の場を提供し、いつでも、どこでも、だれもが自由な選択で生涯学習ができる環境づくり、だれもが生涯を通じて、自己学習が持てるよう、学習活動推進の充実を図っています。

急激な社会変化の中で、心豊かな充実した人生を送っていただくためには、生涯にわたって

## 歴史民俗資料館

歴史民俗資料館では、今年度は御宿町指定文化財展を七月一日より九月三十日まで開催致しました。その一環として九月には、指定文化財めぐりを企画し、いずれも大変好評でした。来年は「ふる里のまつり」と題して展示会を考えております。期間は七月から九月までを予定しております。昔の御宿のことを教えてくださいませんか。皆様の来館をお待ちしております。

実と自主的な運営が出来るよう配慮する

○スポーツ・レクリエーション活動を助長し、住民の体力向上をはかる

○社会教育団体の育成を助長すると共に連携を密にした公民館活動の円滑化

○図書室の充実を図り、読書の普及をめざす

これらの目標を達成するために、公民館の目的等に合致するものとの必要な連携、協力をはかり各種事業を展開していくとともに、公民館学習機会の提供、機能の充実と公民館活動の一層の活性化に努めていきます。

て自ら学習に取り組む、自己を高めていく生涯学習の推進が求められています。生涯学習の拠点といわれる公民館では、今年度、次のような重点目標を掲げ運営しています。

○地域公民館として、地域の人々や団体、クラブ等の意見を反映した住民参加の公民館運営

○学級・講座等は、利用者の学習要求にこたえ、内容の充

## 環境

住みよいきれいな  
環境づくり

住みよい、きれいな生活環境づくりをめざし、今年もさまざまな施策を実施しました。今年四月一日から、犬のフン放置禁止、ゴミのポイ捨てなどを盛り込んだ「御宿町のきれいな海浜環境を守る条例」

が施行され、住民のみなさんにご協力をいただきました。まず、犬のフンによる環境汚染防止のために、犬の飼い主に対する講習会の実施、フンの処理用具や処理袋の配布をしました。ゴミ問題では、減量化・再



96トンの粗大ゴミが収集されました

資源化に取り組みました。ボランティア団体、子ども会などによるリサイクル活動に助成金の交付を実施し、運動の拡大をはかっています。また各家庭から排出される生ゴミを肥料化する容器購入者に対し、補助金を交付し、ゴミの減量化をすすめています。「千葉県リサイクルの日」には、十九トンの古紙を回収しました。リサイクル法の施行により今後は、リサイクルの徹底をはかるため、カン・ビンなど分別の細分化が義務づけられ、積極的な再資源化にむけての対応が求められています。粗大ゴミの回収は五月におこないましたが、搬入量が増大し処理の対応に苦慮しています。再利用についての検討が望まれます。

水環境問題については、生活雑排水による河川・海の汚染が大きな要因といわれています。小型合併浄化槽の設置促進をはかり、川や海への生活雑排水の流入を防ぎ、汚染防止につとめています。今年度は三十二基の小型合併浄化槽の設置補助を予定していま

す。今後も、水質浄化については、小型合併浄化槽設置促進をすすめていきます。花いっぱい運動は、老人クラブのみなさんをはじめ、ボランティアの方々のご協力でもたれたと思います。環境問題は、一人一人の自覚が必要です。ゴミを捨てない、ゴミ出しの目を守る、犬のフンを放置しないなど、小さなルールを守ることが大切です。きれいな町づくり、住みよい町づくりにみなさんのご協力をお願いします。

## 保健

健康診査の  
検査項目を充実

死亡原因の%以上を占めるがん・脳卒中・心臓病。これらいわゆる三大成人病の予防と早期発見、更には後遺症に対するリハビリを目的として実施しているのが、基本健康診査・各種がん検診・リハビリ教室・地区での健康相談や健康づくり教室などの老人保健事業です。健診では検査項目も近年の疾病構造に合わせ

て追加され、内容も充実してきました。しかし、基本健康診査や胃・婦人科がん検診では受診者の固定化がうかがわれ、受診率も二〇%代とまだまだ低い状況にあります。また、せっかく受けた検査(健)診も、その結果必要となった精密検査や治療を受けずに放置してしまう方もあり、引き続き積極的な健康づくりへと働きかけていきたいと思っています。



母子保健事業においては、昨年度からスタートしたのび教室や新予防接種法による予防接種事業も軌道にのりスムーズに行なわれるようになってきており、今後、一才六か月児健診や乳児健康相談などを含め、身近なサービスの充実をすすめていきたいと思えます。

この他、障害のある方やお年寄りの在宅療養・介護に関するニーズは、超高齢化社会を迎えて更に高まってきてい



「恐くないよ」春期三種混合予防接種から

ます。介護技術講習や訪問指導・制度の活用など福祉・医療との連携をはかりながら家庭介護への支援をもっともつとすすめていかなければなりません。



医療費の財源構成

医療費 (100%)		
70%		30%
保険税	国庫負担	自己負担金 (退職者2割)

- 国保にはいろいろな給付制度があります**
- 1 高額療養費  
①月の医療費の支払い額が六万三千円を越えた場合、その分を返却します。
  - ②同一世帯で月に三万円以上を二回以上、合わせて六万三千円を越えて支払った場合、その分を返却します。
  - 2 出産育児一時金  
加入者の出産時に三十万円

- ③ 医師が必要と認めた重病人の移送時の車代
  - ④ 加入者が年一回ドックを利用した場合、最高で七万円の助成金を支給します。
  - 5 人間ドック助成
- 異動時は届け出を**
- 国保の異動の届出は、十四日以内にしましょう。届出が遅れますと保険税を遡って納めることとなります。報償金のもらえる、便利でお得な口座振替をご利用ください。

国保

国保があつてよかった  
いざというときの安心

健康な暮らしはみんなの願いです。しかし病気やけががある日、突然訪れるものです。そんなとき、費用の心配をせず、医者にかかれるように、日頃からお金を出し合い、病気にそなえる「助け合いの制度」が国民健康保険です。加入者の皆さんからいただく保険税は、大切な財源です。医療費の財源は、次のようになっています。

医療費は、納めていただいた保険税や国庫負担、自己負担金でまかなわれています。

**保険税は**

**国保のエネルギー源**

国保は、皆さんが納める保険税によって運営されています。もし、この保険税を一人ひとりが確実に納めないと、国保の財政は圧迫され、いざというときの医療費がまかなえなくなってしまうのです。

- ① 医師の指示により、あんま、はり灸などを受けた時
  - ② 輸血のための血液代
  - ③ 医師が必要と認めたコルセット、ギブスなど
  - ④ 保険証を持たずに治療を受けた場合
  - ⑤ 医師が必要と認めた重病人の移送時の車代
- 3 葬祭費**  
加入者が死亡し、葬祭を行った際、七万円を支給します。
- 4 療養費**  
次のような場合に医療費を全額負担した場合、後に診査し、七割相当額を支給します。

# 福祉

## 豊かな福祉を

### めざして

昨年九月、総務庁は、日本の六十五歳以上の高齢者率は一四％に達したと発表しました。この高齢化率が二十一世紀初頭には、世界一になることも予測される今日、御宿町では平成六年度に国のゴールドプランに基づき、平成十一年を目標に「老人保健福祉計画」を策定し、来るべき高齢化社会に対応する努力をしております。

しかしながら、これは町だけではできないものではなく個人、地域社会、社会福祉協議会、制度ボランティアの皆さん、民間福祉施設等々と共同して取り組まなければなりません。

その為には、是非とも住民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。具体的には、元気で活力ある高齢者には、「生き甲斐と健康づくり」対策としてその豊富な知識、経験を家庭や社会に還元でき

る場所の提供、そして軽スポーツでの「健康づくり」を援助いたします。

また、高齢者の独り住まいの方には、ホームヘルパーの派遣事業を、自宅で寝たきりの高齢者を介護している人が一時的に介護が出来なくなった場合には、特別養護老人ホームに短期的に入所するショートステイ事業、心身に著しい障害があるために常時自宅で介護ができなくなった方の特別養護老人ホーム入所（ただし、条件を満たされた方が入所判定委員会認定された方となります）等を行っております。

以上が高齢者に対する主な施策となっておりますが、今後は更にきめ細かな施策を社会福祉全体の中で検討してまいります。



# 水道

## 渇水対策により 断水を回避

平成六年度は、夏の異常気象により、非常に厳しい水不足となりました。しかしながら、勝浦市の給水援助や他用

途の水を活用し、断水を回避することができました。

この深刻な水不足は、水道事業経営に直接影響し、前年度より九・五％、金額で二千二百六十万三千円の減収となりました。また支出では十一％、金額にして二千四百九十一万円の増加となり、三千五百六十三万一千円のマイナス収支となりました。

平成九年度からは、南房総広域水道企業団からの受水が

可能となり、こうした異常渇水にも充分な対応ができるようになります。

さて、皆さんに安心して水道をご利用いただけるよう、今年度もポンプ類・蓄電池等消耗の著しい機器の交換、管理倉庫の増設などの改良工事を実施しました。また、南房総広域水道からの受水にそなえ、許可変更を行い、給水区域を全町へ、また一日最大給水量を六一〇〇m<sup>3</sup>から七六九〇m<sup>3</sup>と変更しました。

平成七年十月末現在の給水戸数は二八二二戸、給水人口は六七九八人です。今後も加入促進をはかり、普及率の向上につとめます。

# 建設

## 進む

### 生活基盤の整備

町基本構想に基づく第三次実施計画の最終年度にあたり、地域住民の生活に重要な基本施設である道路整備を主体とした公共土木施設事業も着実に進められています。

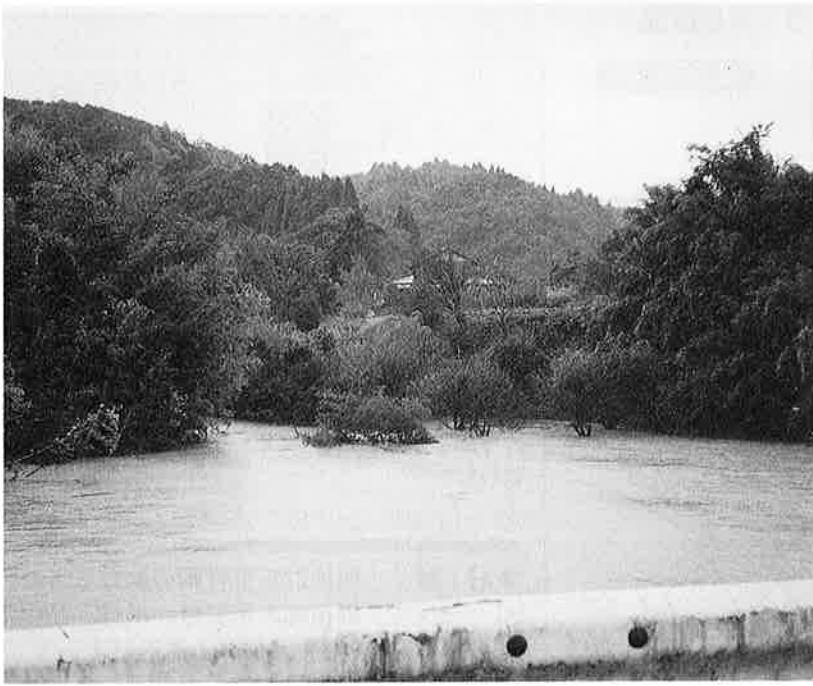
今年度の主要事業として、

着手から六年が経過したリゾート関連道路〇一〇九号線（岩和田サンドスキー場脇から大原町小池）も用地取得が九十％以上となり一部本工事に着手しました。

また、西琳寺橋（〇一〇五

### 〈水道料金〉

項目	数	値	項目	数	値
基本水量 (m <sup>3</sup> )	8		現行料金施行年月日	H.元	4.1
基本料金 (円)	1,320		現行料金改定率(%)		3.0
超過料金 (円/m <sup>3</sup> )	165		前回改定年月日	S.63	5.1
メーター使用料(円)	100		料金徴収期間(カ月)		2
10m <sup>3</sup> 使用料金 (円)	1,750				



台風12号による洪水(上布施川座橋付近)

号線)の拡幅も平成七年度から二カ年をかけて完成を目指し〇一〇五号線道路改良(役場庁舎入り口)の用地取得も継続して実施します。

町の財源のみで実施する単独工事は、三十三路線あり、予算額は、工事費で約一億一千万円の規模となります。これらの内訳は次のとおりです。

- 一、道路排水整備工事は、主に蓋付側溝の布設替えて、十路線を整備します。
- 二、道路舗装修繕工事は、路面の傷んだ部分を重点に舗装の打換え、路盤の入れ替え等を実施し八路線を整備します。
- 三、道路改良工事は、現道の拡幅整備を五路線整備します。
- 四、その他の工事として、未

舗装道路の舗装新設工事、河川維持工事、水路整備工事等を予定しています。

また、九月十六日から十七日の台風十二号(オスカー台風)による公共土木施設災害復旧費は約八千万円の予算規模となり、内訳は河川五箇所、道路十四箇所合計十九箇所、このうち約九〇%を平成七年度事業として復旧する予定です。

特に御宿町の中央を流れる二級河川清水川の水質浄化を含む水辺環境整備事業について、基本計画の立案を目的に調査を実施します。

これは、海岸を含めた清水川と地域の関わりや、現状を調査しこれからの水辺空間の整備の基礎とするものであり、この工事の早期着工を要望してまいります。

その他、国道道の改良、歩道整備等、継続的に整備することとなっています。

これらの各種事業を円滑に行う為、地域住民や地権者の皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

## 消防

### 第八分団に、新しいポンプ自動車を配備

本町の消防団は、一本部、八分団、団長以下二百四十五名の消防団員で構成され、月二回の試運転や各種訓練、海岸警備、歳末夜警、花火大会警備など日夜尽力しています。

昭和五十四年に購入しました第八分団(実谷・七本)のポンプ自動車も十五年経過し、近年老朽化が進んでいたため、消防力の強化を図り、ポンプ自動車を新たにしました。

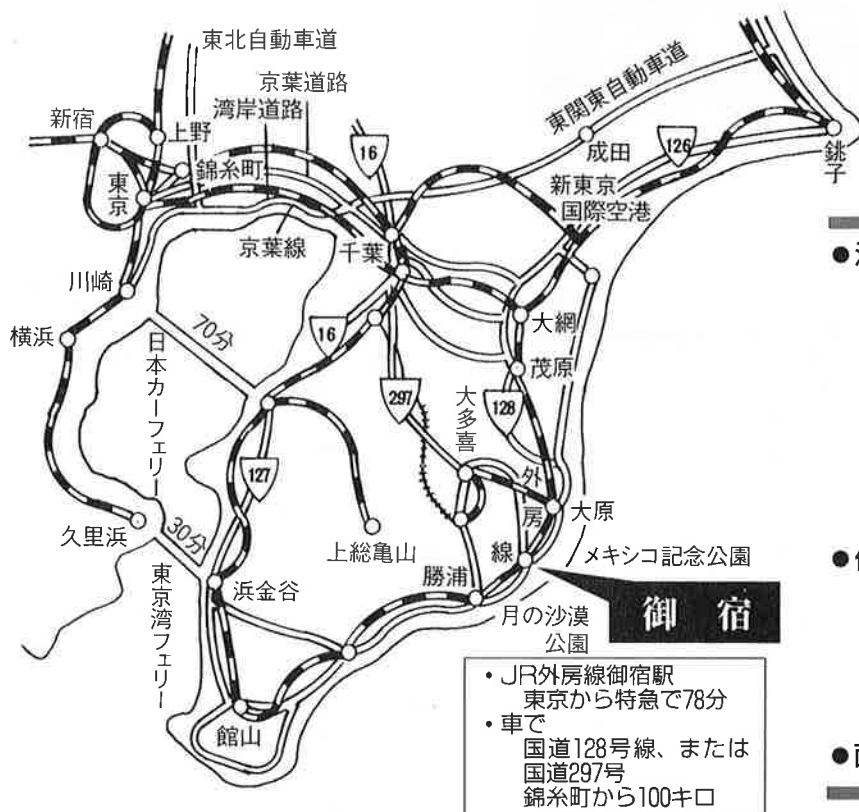
平成七年一月に発生した、阪神淡路大震災においても地域防災の要として消防団に対する期待は大きく、今後も、消防施設の整備充実を計画的に進めていきます。



# 数字をみる

## あじゅくのすがた

# 資料編



● **沿革**……明治22年町村制の施行により、御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して現在の御宿町となった。

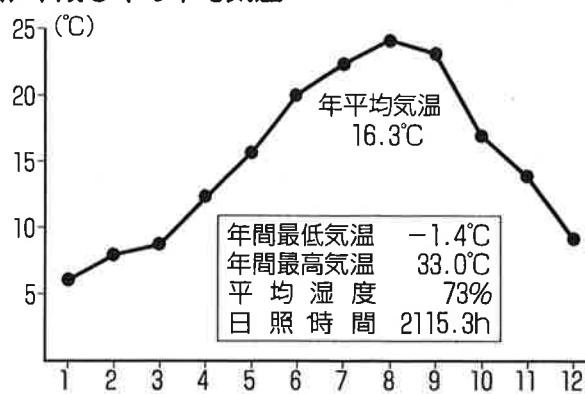
● **位置**……御宿町は千葉県の東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京から75kmの南東方向。東経140度21分23秒。北緯35度11分2秒の地点にある。

● **面積**……25.05km<sup>2</sup>

### ※ 年別気温・降雨量

年	平均	最高	最低	降雨量
30	16.6℃	34.1℃	-4.4℃	2220.3mm
40	14.9	31.6	-4.8	1639.5
50	15.0	31.2	-2.4	1969.0
60	15.3	31.3	-3.2	1799.0
平成 年	16.3	33.0	-1.4	1471.6

### ※ 平成6年の平均気温



### ※ 平成6年の月別気温・降雨量

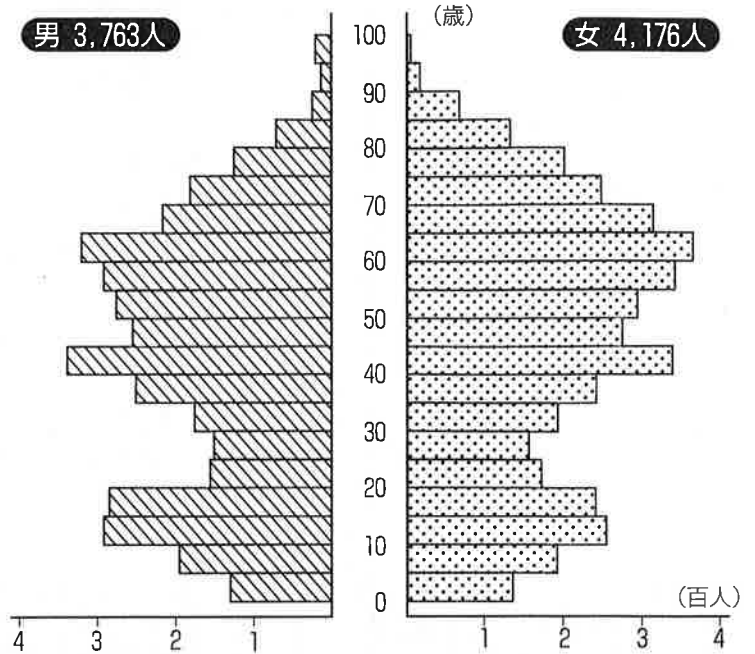
区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均気温		6.5	6.5	8.2	15.2	18.1	20.9	26.0	27.1	24.0	20.1	13.8	9.6℃
最高		17.8	15.2	18.1	21.0	24.9	26.2	31.5	33.0	31.3	28.3	23.4	19.0℃
最低		-1.3	-1.4	0.7	4.2	10.8	14.7	21.8	20.7	18.4	10.9	4.7	1.0℃
降雨量		65.0	195.0	243.5	98.0	138.0	105.5	25.5	24.0	296.5	137.0	75.0	68.0mm

※行政区別世帯数と人口

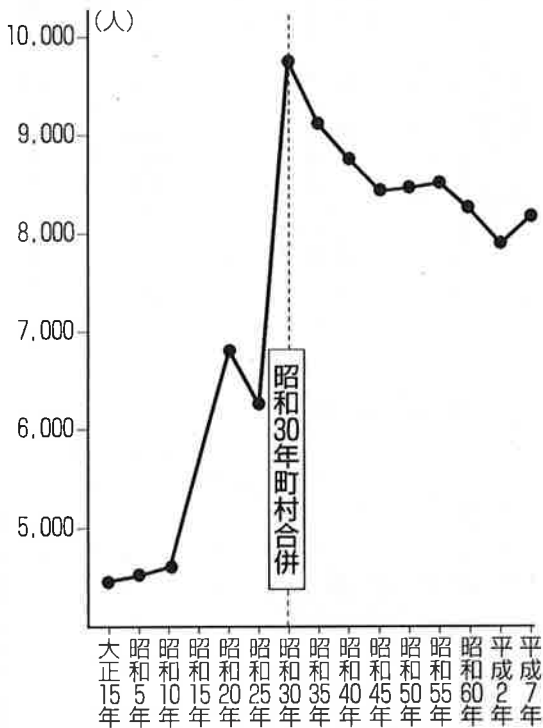
(7.10.1)

区 分	世帯数	人 口		
		男	女	計
須 賀	333	443	466	909
浜	258	385	419	804
高 山 田	89	150	155	305
久 保	434	560	671	1,231
新 町	463	620	689	1,309
六 軒 町	235	332	336	668
岩 和 田	460	726	768	1,494
実谷七本	137	247	251	498
上 布 施	214	360	375	735
御 宿 台	266	223	275	498
合 計	2,889	4,046	4,405	8,451

※5歳階級別人口(平成2年国勢調査)



※人口の動き(国勢調査)



※人口の推移(国勢調査)

年 次	世帯数	人 口			1世帯平均人員	人口密度 人/km <sup>2</sup>
		総 数	男	女		
大正15年	982	4,408	2,122	2,286	4.5	448
昭和5	1,022	4,611	2,153	2,458	4.5	468
10	1,016	4,798	2,197	2,601	4.7	487
20	1,196	6,829	3,197	3,632	5.7	693
25	1,307	6,195	2,816	3,379	4.7	629
30	2,022	9,753	4,519	5,234	4.8	389
35	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	370
40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	352
45	2,136	8,475	3,853	4,617	4.0	338
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	339
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.4	339
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	330
平成2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	317
7	2,654	8,131	3,847	4,284	3.1	325

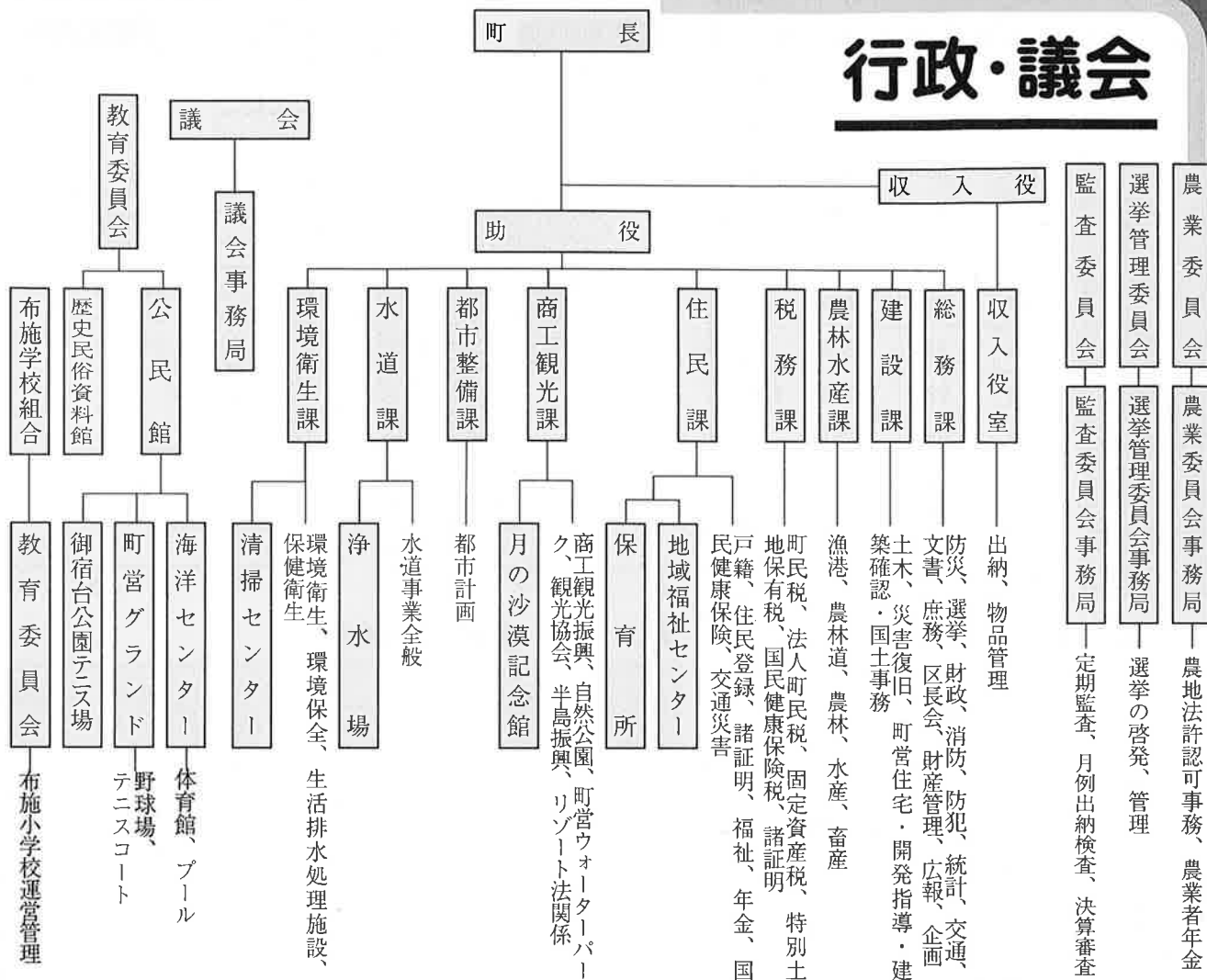
※人口動態

自然  
人口

年 度	自 然 動 態						社 会 動 態		
	出生	死亡	自然増減 出生・死亡	死産	婚姻	離婚	転入	転出	社会増減
昭和30年	184	74	110	19	68	9	484	784	△300
40	132	91	41	19	254	9	221	353	△132
50	114	94	20	9	208	13	322	379	△57
60	60	81	△21	4	45	8	319	351	△32
平成6年	48	106	△58	1	26	6	368	345	23



＊ 行政組織の状況



＊ 議 会

- 議員定数16人 (法定数22人)
- 常任委員会
  - ・ 総務常任委員会 (6)
  - ・ 産業建設常任委員会 (5)
  - ・ 教育民生常任委員会 (5) ( ) 内委員数

＊ 課 別 職 員 数

(7.12.1)

課 室 名	職 員 数		
	総 数	男	女
収 入 役 室	2	1	1
総 務 課	15	9	6
都 市 整 備 課	2	2	
建 設 課	7	7	
農 林 水 産 課	4	4	
住 民 課	11	5	6
税 務 課	8	5	3
商 工 観 光 課	4	4	
水 道 課	5	4	1
環 境 衛 生 課	13	10	3
農 業 委 員 会	1	1	
議 会 事 務 局	2	2	
教 育 委 員 会	3	2	1
公 民 館	6	6	
歴 史 民 俗 資 料 館	1		1
保 育 所	18		18
調 理 場	7		7
合 計	109	62	47
社 会 福 祉 協 議 会	4	3	1

＊ 議会の開催状況

区分 年次	定 例 会				臨 時 会				請 陳 件 願 情 数
	回 数	会 期	町 長 提 議 出 議 案	議 員 提 議 出 議 案	回 数	会 期	町 長 提 議 出 議 案	議 員 提 議 出 議 案	
元	4	11	42	2	6	6	9	3	4
2	4	10	45	5	5	5	13	0	8
3	4	10	56	3	5	5	8	0	6
4	4	11	53	6	1	1	2	0	1
5	4	11	44	8	2	2	2	0	2
6	4	10	55	7	4	4	7	0	16

## \* 歴代議長（町村合併後）

氏 名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30.3.31	昭和32.9.30
浅野航海	◇ 32.10.1	◇ 34.9.30
新井清治	◇ 34.10.1	◇ 40.9.30
関 龍雄	◇ 40.10.1	◇ 44.9.30
中村喜一	◇ 44.10.11	◇ 48.10.31
江沢富士松	◇ 48.12.4	◇ 50.9.30
岩崎栄一郎	◇ 50.10.1	◇ 54.9.30
石田行雄	◇ 54.10.1	◇ 56.9.30
井上泰爾	◇ 56.10.1	◇ 58.9.30
井上浩一	◇ 58.10.1	◇ 60.3.12
白鳥時雄	◇ 60.4.16	◇ 62.9.30
関野正治	◇ 62.10.1	平成元年9.21
佐藤高二	平成元年9.21	◇ 3.9.30
君塚秀雄	◇ 3.10.1	◇ 5.9.21
岡村甲純	◇ 5.9.21	◇ 7.9.30
鶴岡清二	◇ 7.10.1	在任中

## \* 投票区別有権者数

(7年9月現在)

区分	地区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,611	1,192	1,419
第2投票区	須賀・浜・高山田・御宿台	2,114	998	1,116
第3投票区	岩和田	1,225	586	639
第4投票区	上布施	575	271	304
第5投票区	実谷・七本	411	200	211
総数		6,936	3,247	3,689

## \* 歴代町長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務(執行者)	大地重直	昭和30.3.31	昭和30.5.15
1	井上文吉	◇ 30.5.16	◇ 42.5.14
2	岩井敏夫	◇ 42.5.15	◇ 54.5.14
3	高梨秀治	◇ 54.5.15	◇ 62.5.14
4	滝口栄蔵	◇ 62.5.15	平成6.1.25
5	伊藤治昌	平成6.3.13	在任中

## \* 歴代助役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井敏夫	◇ 39.1.10	◇ 42.4.17
3	佐藤清司	◇ 42.12.20	◇ 45.10.31
4	浅野興典	◇ 47.4.1	◇ 54.5.14
5	池田覚道	◇ 55.3.1	◇ 62.5.14
6	大谷良司	◇ 62.6.15	平成7.6.14
7	加藤長	平成7.6.15	在任中

## \* 歴代収入役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和29.2.13	昭和30.10.17
2	佐藤清司	◇ 30.10.18	◇ 42.12.19
3	浅野興典	◇ 42.12.20	◇ 47.3.31
4	和田正美	◇ 47.4.1	◇ 54.5.14
5	岩瀬剛	◇ 54.7.1	◇ 62.5.14
6	吉田庸二	◇ 62.6.15	在任中

## \* 最近の選挙における投票状況

選挙名	施行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
参議院議員選挙	H元.7.23	6,382	2,982	3,400	3,839	1,810	2,029	60.15	60.70	59.68
衆議院議員 ◇	H2.2.18	6,397	2,994	3,403	5,360	2,460	2,900	83.79	82.16	85.22
参議院議員 ◇	H4.8.29	6,675	3,103	3,572	3,148	1,497	1,651	47.16	48.24	46.22
県知事 ◇	H5.3.14	6,683	3,113	3,570	3,249	1,500	1,749	48.62	48.19	48.99
衆議院議員 ◇	H5.7.18	6,757	3,150	3,607	4,739	2,189	2,550	70.13	69.49	70.70
町長 ◇	H6.3.13	6,762	3,156	3,606	5,921	2,719	3,202	87.56	86.15	88.80
参議院議員 ◇	H7.7.23	6,901	3,228	3,673	3,279	1,545	1,734	47.51	47.86	47.21
町議会議員 ◇	H7.9.24	6,899	3,228	3,671	6,218	2,885	3,333	90.13	89.37	90.79

※平成3年(4月)県議会議員選挙、(4月)町長選挙、(9月)町議会議員選挙は無投票

＊平成6年度一般会計歳入決算

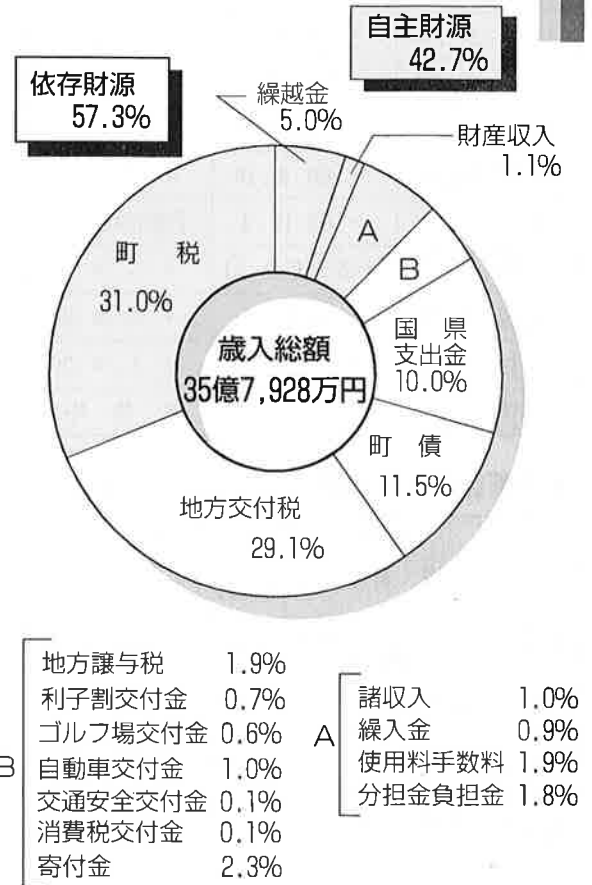
歳 入

(単位：千円)

科 目	年 度	平成6年度	平成5年度	比 較	
		決算額①	決算額②	①-②③	③/②
1. 町 税		1,109,957	1,131,340	△21,383	△1.9
2. 地方譲与税		67,284	66,610	674	1.0
3. 利子割交付金		23,438	20,396	3,042	14.9
4. 消費税交付金		3,299	3,867	△568	△14.7
5. ゴルフ場交付金		20,208	19,723	485	2.5
6. 自動車交付金		36,171	35,105	1,066	3.0
7. 地方交付税		1,041,161	1,059,961	△18,800	△1.8
内 訳	普 通	959,203	975,742	△16,539	△1.7
	特 別	81,958	84,219	△2,261	△2.7
8. 交通安全金 特別対策交付金		1,980	2,081	△101	△4.9
9. 分担金 負担金		64,882	52,203	12,679	24.3
10. 使用料		50,894	25,402	25,492	100.4
11. 手数料		16,574	16,187	387	2.4
12. 国庫支出金		130,029	146,886	△16,857	△11.5
13. 県支出金		229,373	240,973	△11,600	△4.8
14. 財産収入		38,399	91,809	△53,410	△58.2
15. 寄附金		81,742	99,000	△17,258	△17.4
16. 繰入金		33,755	461,373	△427,018	△92.7
17. 繰越金		179,789	133,472	46,317	34.7
18. 諸収入		37,044	110,279	△73,235	△66.4
19. 町 債		413,300	665,000	△251,700	△37.8
合 計		3,579,279	4,381,667	△802,388	△18.3

財 政

＊平成6年度一般会計  
歳入決算財源別構成比



＊平成6年度住民負担の状況

町民1人当たり・円

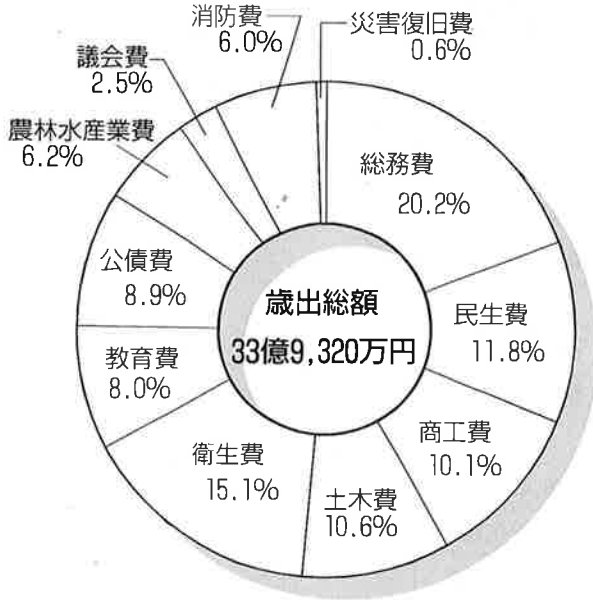
<p>町民税 39,398円</p>	<p>町たばこ税 5,733円</p>
<p>固定資産税 77,093円</p>	<p>入湯税 24円</p>
<p>軽自動車税 867円</p>	<p>特別土地保有税 9,054円</p>

(滞納繰越金、国などから交付される固定資産税を除く)

＊町税負担状況の推移

年度	町税総額 千円	一世帯当り 負担額 円	一人当り 負担額 円
30	13,618	6,753	1,396
35	15,166	7,408	1,635
40	27,435	13,266	3,112
45	57,725	26,962	6,892
50	187,905	83,886	21,920
55	398,434	165,218	45,823
60	613,882	246,242	72,537
平成2	903,012	336,317	108,365
6	1,109,957	389,322	132,169

✳ 平成6年度一般会計歳出決算目的別構成比



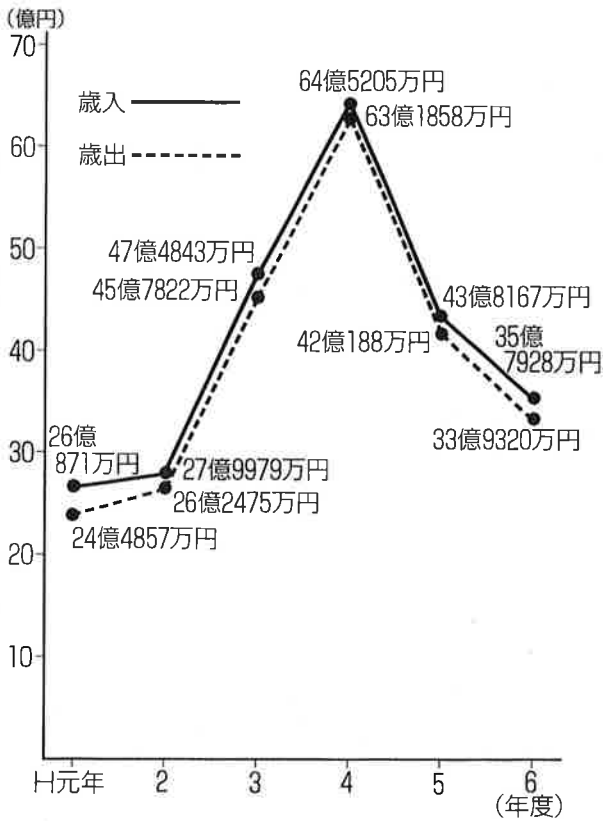
✳ 平成6年度一般会計決算

〔目的別歳出〕

(単位：千円)

科目	年度		比較	
	平成6年度 決算額①	平成5年度 決算額②	①-② ③	③/②
1. 議会費	87,000	84,308	2,692	3.2%
2. 総務費	684,745	1,226,095	△541,350	△44.2
3. 民生費	399,803	395,590	4,213	1.1
4. 衛生費	512,093	628,268	△116,175	△18.5
5. 農林水産業費	212,356	179,564	32,792	18.3
6. 商工費	343,405	608,572	△265,167	△43.6
7. 土木費	359,349	351,357	7,992	2.3
8. 消防費	203,073	196,909	6,164	3.1
9. 教育費	270,542	232,846	37,696	16.2
10. 災害復旧費	19,983	32,919	△12,936	△39.3
11. 公債費	300,854	265,450	35,404	13.3
合計	3,393,203	4,201,878	△808,675	△19.2

✳ 一般会計決算額の推移



〔性質別歳出〕

(単位：千円)

科目	年度		比較	
	平成6年度 決算額①	平成5年度 決算額②	①-② ③	③/②
1. 消費的経費	2,141,178	2,322,956	△181,778	△7.8
(1) 人件費	781,304	777,640	3,664	0.5
(2) 物件費	463,347	459,080	4,267	0.9
(3) 維持補修費	2,333	3,092	△759	△24.5
(4) 扶助費	95,620	87,180	8,440	9.7
(5) 補助費等	619,960	663,826	△43,866	△6.6
(6) その他(積立金等)	178,614	332,138	△153,524	△46.2
2. 投資的経費	883,022	1,550,405	△667,383	△43.0
(1) 普通建設事業	863,039	1,517,486	△654,447	△43.1
(2) 災害復旧事業	19,983	32,919	△12,936	△39.3
3. 公債費	300,717	265,132	35,585	13.4
4. 繰出金	68,286	63,385	4,901	7.7
合計	3,393,203	4,201,878	△808,675	△19.2

✳ 財政の変遷 (普通会計)

(単位：千円)

年度	当初予算額	決算			基準財政 需要額	基準財政 収入額	地方 交付税額	財政力指数
		歳入	歳出	差引残高				
元	2,233,016	2,628,089	2,462,680	165,409	1,336,938	608,431	809,599	0.486
2	3,053,175	2,821,324	2,635,562	185,762	1,554,109	765,990	871,218	0.474
3	4,641,891	4,773,109	4,591,935	181,174	1,623,468	864,033	841,958	0.493
4	6,402,248	6,477,940	6,334,892	143,048	1,787,485	969,759	942,084	0.523
5	4,052,000	4,381,667	4,201,878	179,789	2,017,532	1,038,088	1,059,961	0.530
6	3,338,000	3,579,279	3,393,203	186,076	1,956,160	993,790	1,041,161	0.522

✳ 平成6年度会計別決算

(単位：千円)

会 計	区 分	予 算 額	決 算 額
一 般 会 計	歳 入	3,450,553,400	3,579,278,536
	歳 出	3,450,553,400	3,393,203,163
	差 引 残 額	0	186,075,373
国民健康保険 特 別 会 計	歳 入	653,654,000	718,378,160
	歳 出	653,654,000	616,449,547
	差 引 残 額	0	101,928,613
老 人 保 険 特 別 会 計	歳 入	669,185,000	650,826,917
	歳 出	669,185,000	656,687,351
	差 引 残 額	0	△ 5,860,434
総 合 計	歳 入	4,773,392,400	4,948,483,613
	歳 出	4,773,392,400	4,666,340,061
	差 引 残 額	0	282,143,552

✳ 水道事業会計決算 平成6年度

● 収益的収入及び支出

(収 入)

(円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する増減
水道事業収益	222,941,000	219,730,345	△3,210,655
営業収益	170,433,000	165,440,534	△4,992,466
営業外収益	52,508,000	54,289,811	1,781,811

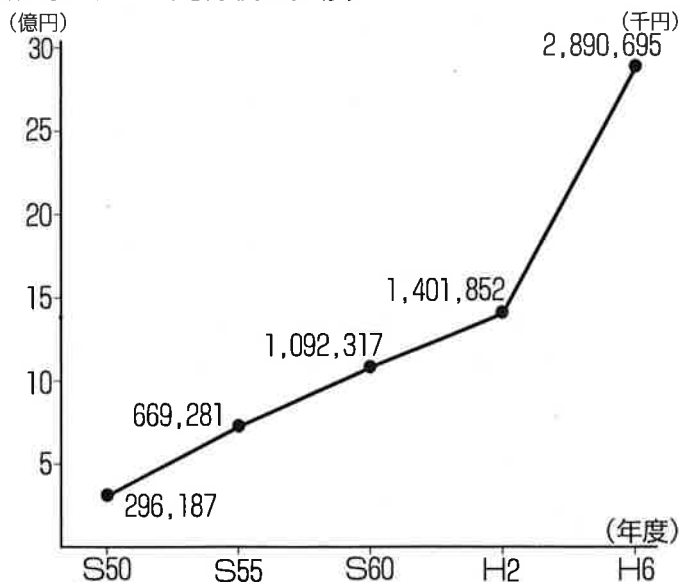
(支 出)

(円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不用額
水道事業費用	264,769,000	254,397,705	10,371,295
営業費用	230,269,000	220,037,541	10,231,459
営業外費用	34,360,900	34,360,164	736
予 備 費	139,100	0	139,100

(消費税込み)

✳ 町の借金 (地方債の推移)



✳ 町有財産

平成7年3月31日現在

土 地 775,243m <sup>2</sup>	
建 物 32,505m <sup>2</sup>	
出資による権利 2,577万円	
土地開発基金 預 金 1,710万円 預託金 4,790万円	
財政調整基金 1億3,405万円	
減債基金	7,562万円
地域福祉基金	3,084万円
開発基金	173万円
国民年金印紙購入基金	600万円
し尿収集手数料収入証紙購入運用基金	280万円



# 産 業

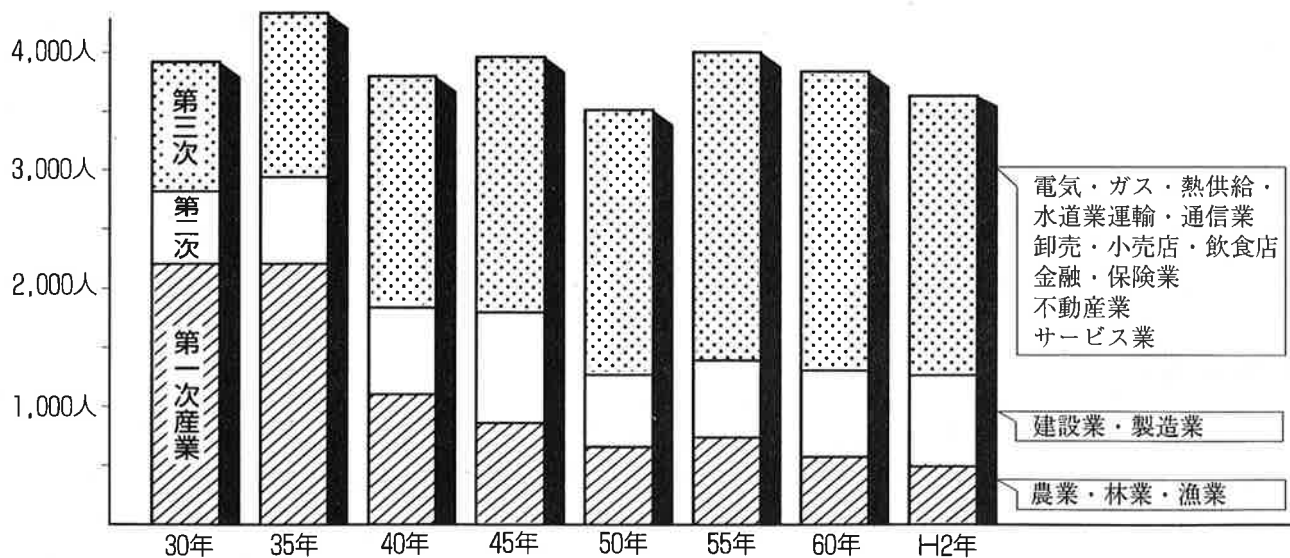
## ✧ 産業別就業者数

(国勢調査)

区 分	種 別	30 年		40 年		45 年		50 年		55 年		60 年		平成 2 年	
		就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%	就業者	%
第1次産業	農業、林業、狩猟業、水産・養殖業	2,223	56.3	1,579	42.0	1,302	32.6	687	19.4	703	17.8	552	14.4	409	10.8
第2次産業	鉱業、建設業、製造業	571	14.5	764	20.3	1,007	25.2	1,039	29.4	1,156	29.3	1,187	31.1	1,228	32.4
第3次産業	卸小売、金融保険業、その他	1,156	29.2	1,415	37.0	1,686	42.2	1,813	51.2	2,085	52.9	2,081	54.5	2,151	56.8
計		3,950	100.0	3,758	100.0	3,995	100.0	3,539	100.0	3,944	100.0	3,820	100.0	3,788	100.0

## ✧ 産業別就業者数の推移

(国勢調査)



## ✧ 所得者別 所得金額

(単位：千円)

所得者区分	年 次	2	3	4	5	6
給 与 所 得 者		5,493,381	6,263,728	6,931,300	7,421,010	7,646,823
営 業 所 得 者		568,704	665,319	702,866	666,111	513,848
農 業 所 得 者		19,182	13,290	18,375	13,377	9,518
そ の 他 事 業 所 得 者		364,178	473,606	425,392	378,967	400,022
そ の 他 の 所 得 者		363,909	615,333	466,795	549,448	644,125
譲 渡 所 得 者		3,133,267	3,079,582	3,037,810	942,613	961,536
計		9,942,621	11,110,858	11,582,538	9,971,526	10,175,872

# 農 業

## ＊ 農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	専 業	第1種兼業	第2種兼業
昭和35	745	135	284	326
40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
平成2	340	31	16	293
6	297	33	10	254

## ＊ 農業機械所有台数

(台)

年 度	動力耕うん 機・農用ト ラクター	自 脱 型 コンバイン	米 乾 麦 燥 用 機	田 植 機
昭和50	398	3	305	141
55	478	113	322	210
60	501	164	311	254
平成2	64 (乗用のみ)	200	263	247
6	97 (乗用のみ)	192	226	229

## ＊ 経営規模別農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	30未満 (a)	30～ 50 (a)	50～ 100 (a)	100～ 150 (a)	150以上 (a)	例外規定
昭和35	745	221	123	215	157	17	12
40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	—
50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	89	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
平成2	340	39	69	146	56	28	2
6	297	294	1	—	1	1	—

## ＊ 水稻収穫面積

(単位 アール)

年 度	水 稻
昭和35	33,850
40	32,835
45	28,108
50	22,549
55	19,930
60	19,357
平成2	16,727
6	14,769

## ＊ 農家の推移

年 度	農家数 (戸)	増 減		農 家 人 口 (人)	増 減		一戸当 たり農 家人口 (人)	町 総 世帯数 (戸)	町総世 帯数に 対する 農家率 (%)	町 総 人 口 (人)	町総人 口に対 する農 家人口 率 (%)	経 営 耕 地 面 積			
		数 (戸)	率 (%)		数 (人)	率 (%)						総面積 (ha)	田 (ha)	畑 (ha)	その他 (ha)
35	745	—	—	4,019	—	—	5.4	2,047	36.4	9,273	43.3	467	359	107	1
40	681	△ 64	△ 8.6	3,459	△560	△13.9	5.1	2,067	32.9	8,815	39.2	449	355	91	3
45	608	△ 73	△10.7	2,882	△577	△16.7	4.7	2,136	28.5	8,475	34.0	418	341	70	7
50	470	△138	△22.7	2,204	△678	△23.5	4.7	2,263	20.8	8,484	26.0	300	247	46	7
55	430	△ 40	△ 8.5	1,941	△263	△11.9	4.5	2,432	17.7	8,486	22.9	290	234	51	5
60	387	△ 43	△10.0	1,667	△274	△14.1	4.3	2,473	15.6	8,468	19.7	283	226	51	6
2	340	△ 47	△12.1	1,413	△254	△15.2	4.2	2,679	12.7	8,337	16.9	282	217	60	4
6	297	△ 25	△ 7.8	1,210	△100	△ 7.6	4.1	2,729	10.9	8,164	14.8	230	161	53	16

# 漁 業

## ＊ 年次別組合水揚高

(単位：千円)

種 別	御 宿			岩 和 田		
	4 年	5 年	6 年	4 年	5 年	6 年
魚 類	225,148	180,328	168,762	589,217	523,930	470,972
貝 類	20,748	38,649	30,962	57,839	94,896	86,254
計	245,896	218,977	199,724	647,056	618,826	557,226

## ＊ おもな魚種別水揚量

(単位：トン)

魚 種 別	御 宿			岩 和 田		
	4 年	5 年	6 年	4 年	5 年	6 年
た い	2	2	0	5	4	1
わ ら さ	0	0	0	0	0	0
ひ ら め	2	2	2	9	12	15
ぶ り	0	0	0	1	0	0
い か	180	126	130	414	313	267
か つ お	112	125	62	315	327	164
い な だ	2	0	0	78	33	3
め じ	1	4	13	15	16	35
ま ぐ ろ	2	3	1	4	6	2
さ よ り	0	3	2	0	0	0
あ わ び	1	1	2	5	6	9
さ ざ え	4	12	10	7	23	16
雑 魚	19	9	13	22	13	23
い わ し	76	0	0	0	0	0
え び	1	2	2	7	9	8
計	402	289	237	882	762	543

## ＊ 漁港施設 (平成6年)

項 目		御 宿	岩和田
漁	けい船岸延長 (m)	485	737
	外かく施設延長 (m)	651	1,021
	最大入港トン数 (t)	20	9
港	登録漁船隻数 (隻)	66	149
	利用漁船隻数 (隻)	76	160

## ＊ 漁業協同組合の状況

(H.7.9.30現在)(人)

組 合	御 宿		岩 和 田	
	平成6年	平成7年	平成6年	平成7年
正組合員	105	106	447	441
準組合員	72	74	12	14
計	177	180	459	455

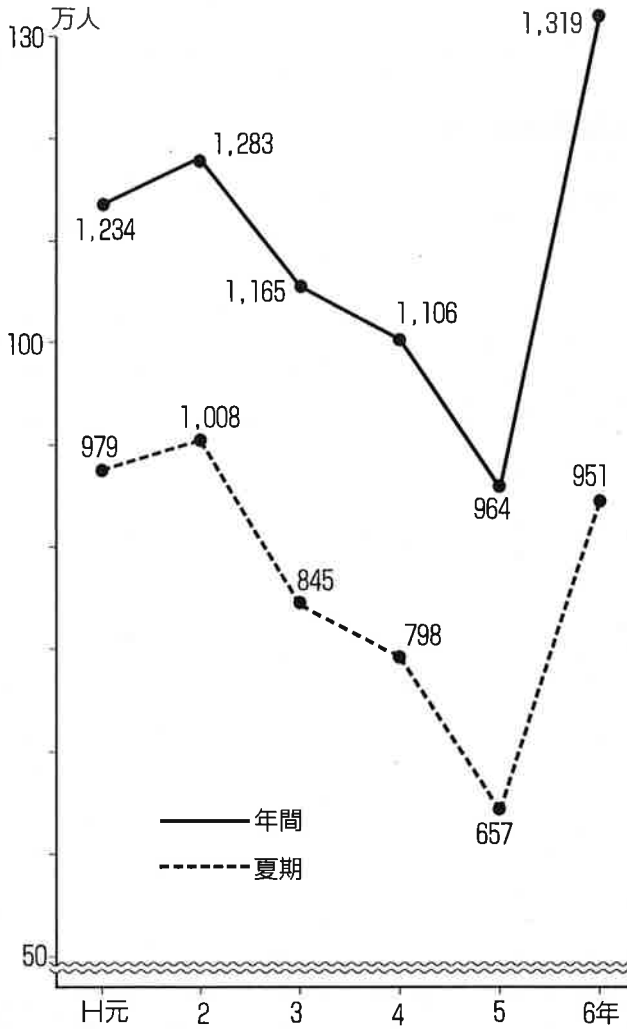
## ＊ 漁業種類別水揚量

(単位：トン)

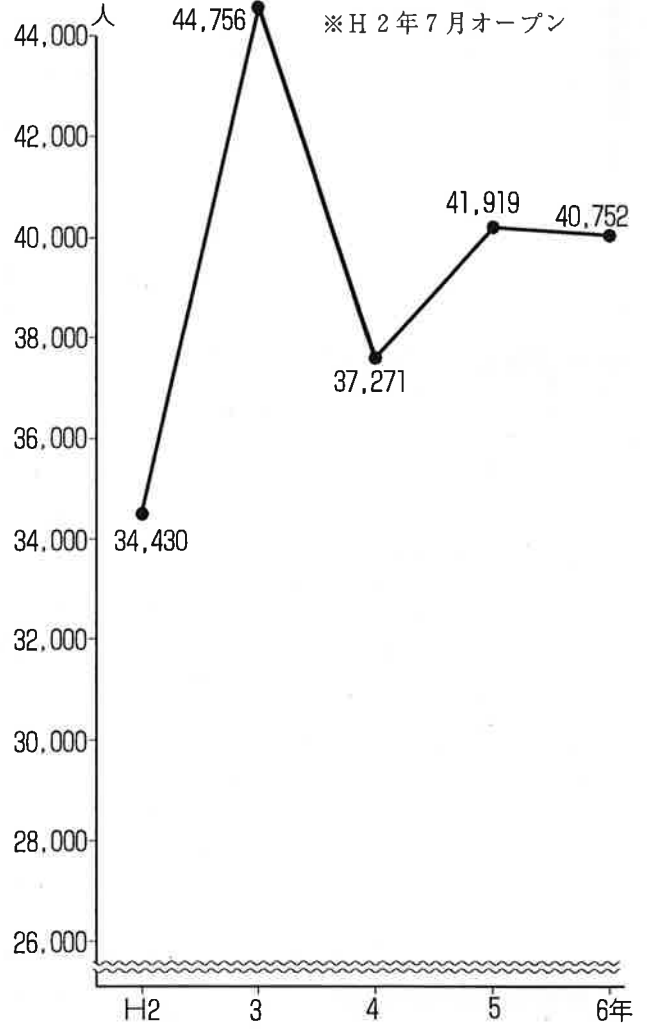
種 類	御 宿			岩 和 田		
	4 年	5 年	6 年	4 年	5 年	6 年
ま き 網	76	0	0	0	0	0
刺 網	11	10	10	106	65	32
い か 釣	180	126	130	414	313	267
その他の釣	128	142	85	354	367	224
採 貝	3	7	7	8	17	17
採 藻	0	0	0	0	0	0
その他の業	4	4	5	0	0	3
総 計	402	289	237	882	762	543

# 観 光

＊ 観光客数



＊ 月の沙漠記念館の入場者数



＊ 観光施設及び入込数

区 分		年 度						
		40 年	45 年	50 年	55 年	60 年	2 年	6 年
観 光 客 数 (人)	夏期	344,000	1,120,000	1,160,000	905,000	1,406,000	1,008,000	951,000
	年間	396,000	1,310,000	311,000	1,041,000	1,659,000	1,283,000	1,319,000
旅 館 (軒)		8	20	21	17	17	23	20
民 宿 (軒)		51	200	250	270	244	240	235
海 の 家 (軒)		26	33	32	32	31	29	28
駐 車 台 数 (有料)		1,307	12,512	15,151	18,018	31,346	36,993	33,772
御 宿 駅 の 収 入 (夏 期 千 円)		19,591	51,389	74,019	89,195	140,748	95,000	62,446
観 光 収 入 (推 計 千 円)		249,300	369,000	942,480	1,850,805	3,686,808	3,831,600	4,335,850
町 の 観 光 投 入 額 (千 円)		4,230	56,000	12,504	20,968	30,434	57,511	39,749

# 商 工 業

## ＊工業（製造業）の状況

年	事業所数	従業者数	年間製造品 出 荷 額
	戸	人	百万円
昭和50	49	615	1,287
60	35	489	2,259
平成2	28	376	2,054
5	25	302	1,590

## ＊商業の状況

(H 6. 7月現在)

産業中分類	項目	商店数	従業者数	年間商品 販 売 額	売場面積
		店	人	百万円	m <sup>2</sup>
卸 売 業 計		15	61	1,852	—
繊維、衣服、身の 回 り 品 小 売 業		10	33	355	1,554
飲 食 料 品 小 売 業		54	243	4,650	4,591
自動車、自転車、 小 売 業		4	9	92	373
家具、建具、じゅ う 器 小 売 業		19	57	587	1,236
そ の 他 小 売 業		36	157	2,366	2,018
小 売 業 計		123	499	8,050	9,772
計		138	560	9,902	9,772

# 交 通

## ＊自動車保有台数

(7. 4. 1)

車 種	御 宿 町	夷 隅 郡 市 計
普通乗用車	406	4,614
小型乗用車	1,956	22,267
貨物自動車	255	3,901
貨客兼用車	196	2,047
バス	14	156
軽自動車 (4輪)	1,214	16,484
特殊用途車	10	430
計	4,051	49,899

## ＊交通事故発生件数の推移

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
元		56	0	90
2		49	0	78
3		55	0	84
4		56	0	84
5		56	3	76
6		44	1	78



# 建設

## ＊建築届出件数の推移

年	区分	専用住宅	旅館店舗 簡易宿泊所	共同住宅	併用住宅	工場倉庫	その他	計
元		101	6	4	6	4	12	133
2		153	7	0	11	5	12	188
3		176	8	3	4	1	12	204
4		91	7	0	15	5	9	127
5		68	3	0	9	4	4	88
6		99	3	1	2	2	10	117

## ＊林道の現況

項 目		本 数	数 値
林業施設	林道延長(m)		
	市 町 村	13	11,978m
	国 有	—	—
	そ の 他	—	—
	計	13	11,978

## ＊町道の内訳

(7.4.1)

項 目		数 値
道	実 延 長 (m)	230,412
	路 面 面 積 (m <sup>2</sup> )	669,198
	改 良 済 延 長 (m)	52,828
	舗 装 済 延 長 (m)	71,294
	自動車交通不能道延長(m)	127,640
	歩 道 延 長 (m)	5,968
	防 護 柵 延 長 (m)	4,999
路	歩 道 橋 (m)	2カ所 27
	市町村道と鉄道との交差箇所数	7
	うち立体交差箇所数	5

実延長の内訳	1.5m～5.5m (m)	214,929
	5.5m以上 (m)	15,483
	計	230,412

## ＊道路の現況

(7.4.1)

			単 位	町 道	県 道	国 道	計	
路 実	線 延	数	本	1,395	4	1	1,400	
		長	m	230,412	11,233	3,939	245,584	
内 訳	改 未 改 良	済 延 長	m	52,828	11,203	3,939	67,970	
		良 延 長	m	177,584	30	—	177,614	
種 類 別 内 訳	橋 梁 延 長	延 長	m	91カ所 539	8カ所 117	1カ所 14	670	
		延 長	m	9カ所 449	1カ所 71	5ヶ所 351	871	
幅 員 別 内 訳	改 良 済	13 m 以 上	m	34	11	—	45	
		5.5 m 以 上	m	15,449	7,975	3,717	27,141	
		5.5 m 未 満	m	37,346	3,218	222	40,786	
	未 改 良	5.5 m 以 上	m	—	—	—	—	
		3.5 m 以 上	m	—	—	—	—	
	3.5 m 未 満	m	177,584	30	—	177,614		
自 動 車 交 通 不 能			m	127,640	—	—	127,640	
路 面 別 内 訳	未 舗 装 道		m	159,118	—	—	159,118	
	舗 装 道	セ メ ン ト 系		m	4,434	85	351	4,870
		ア ス フ ァ ル ト 系	高 級	m	—	7,892	3,588	11,480
			簡 易	m	66,860	3,257	—	70,117
		計		m	71,294	11,234	3,939	86,467

## \* 消火栓の設置場所

No.	消火栓所在地	地区	No.	消火栓所在地	地区	No.	消火栓所在地	地区
1	鶴岡	実須賀	37	松崎 勤 (太子堂面)	久保	73	嶋村 敏夫	岩和田
2	伊藤 治助	〃	38	スナック樹里入口	〃	74	江沢 利一	〃
3	神定建設倉庫	〃	39	B & G 海洋センター	〃	75	専修大学セミナーハウス	〃
4	本吉 勇	〃	40	遠藤 智子	〃	76	木原 政吉	〃
5	佐伯 進	〃	41	ウエムラカメラ	〃	77	吉田 征夫	七本
6	渡辺 治男	〃	42	秋葉 正雄	新町	78	吉野 茂男	〃
7	須賀三ツ角	〃	43	滝口 松蔵	〃	79	君塚 芳男	実谷
8	滝口 清次郎	〃	44	伊藤 勘助	〃	80	君塚 俊成	〃
9	日高 五郎	〃	45	新井 勝	〃	81	実谷上公会堂	〃
10	中央海岸駐車場料金所	〃	46	鶴岡 石材店	〃	82	吉野 茂夫	〃
11	三上 信雄	〃	47	水谷 印刷	〃	83	君塚 静男	〃
12	露崎 英三	〃	48	理容 つばき	〃	84	吉野 栄	〃
13	鶴岡 國雄	〃	49	熊谷喜六 (天の守)	〃	85	吉野 武男	〃
14	元湯 温泉	浜	50	岩瀬 菌科	〃	86	吉野 こう	〃
15	式田 みつ	〃	51	鈴木 巖	〃	87	吉野 健夫	〃
16	大谷 福蔵	〃	52	井上 邦彦	〃	88	石井 芳清	上布施
17	渡辺 松一	〃	53	松下 弘秀	六軒町	89	吉野 進一	〃
18	松本 君江	〃	54	幸保 常次	〃	90	元大地病院	〃
19	米本良司海岸店	〃	55	板垣 雅則	〃	91	三輪篤子 (グリーンランド)	〃
20	浜海岸案内所	〃	56	鈴木 輝一	〃	92	布施 駐在所	〃
21	はまや商店	〃	57	金井 三男	〃	93	布施 小学校	〃
22	浜 天王台	〃	58	清水 禮司	〃	94	吉野 泰成	〃
23	小池春夫入口	高山田	59	六軒町補生堂	〃	95	石井 勇	〃
24	嶋田 利定	〃	60	立石 明男	〃	96	石井 博一	〃
25	高山田区民館入口	〃	61	堺川生活排水処理施設	〃	97	井上 儀一	〃
26	峰岸 俊長	〃	62	埋田 勝弘	岩和田	98	石井 惣次	〃
27	鈴木 祐雄	〃	63	藤井 昭	〃	99	佐藤 良雄	〃
28	岩瀬 信泰	〃	64	岩井 敏夫	〃	100	吉野 菊彦	〃
29	君塚 磐雄	久保	65	小川 征	〃	101	佐藤 テルエ	〃
30	大地 寿美子	〃	66	畑 中 いち	〃	102	新井 久栄	〃
31	御宿保育所前	〃	67	水上 定雄	〃	103	佐藤 勝巳	〃
32	天津 英男	〃	68	入宿町内宿	〃	104	新井 隆	〃
33	白鳥 重和	〃	69	大野 元芳	〃	105	佐藤 一男	〃
34	御宿中踏切寄道路	〃	70	水野 八郎	〃	106	大地 和美	〃
35	斉藤利夫 (南畑田)	〃	71	高梨 孝	〃	107	佐藤 高二	〃
36	オタフク綿	〃	72	氏原 忠	〃	108	渡辺 洋一	〃

## 防 災

## \* 消防の施設状況

(7.3.31)

## \* 災害時の非難場所

消防ポンプ車	7台	防火水そう	84カ所
水そう付ポンプ車	1台	消火栓	108カ所
小型ポンプ車	2台	防災無線戸別受信機	1,870世帯
指揮広報車	1台	〃固定系システム	27カ所

名 称	所在地	電 話
御宿小学校	久保2085	68-2009
御宿中学校	新町68	68-2101
岩和田小学校	岩和田 1075	68-2254
岩和田青年館	〃 788	68-4392
サンドスキー場 (避難集合地)	〃 1354	
布施小学校	上布施 909	68-2437
実谷区民館	実谷586	68-5970
八坂神社 (避難集合地)	須賀525	
御宿高校	久保1551	68-2911
B & G 海洋セン ター 体育館	〃 1135	68-4143

## \* 消防団

団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
1	3	15	8	9	43	166	245

## \* 火災発生件数

年次	火 災 件 数				焼失面積 (㎡)		損害額 (千円)
	総 数	建 物	山 原 林 野	その他	建 物	山 林 その他	
4	2	1	0	1	0	0	9
5	6	1	1	4	3	400	398
6	2	1	0	1	324	0	7,160

## 保 健

## \* 胸部検診受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
5	2,694人	1,585人	58.8%
6	2,719	1,549	57.1
7	2,652	1,526	57.4

## \* 胃がん検診受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
5	2,279人	665人	29.2%
6	1,626	681	41.9
7	1,671	640	38.3

## \* 子宮がん検診受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
5	1,698人	406人	23.9%
6	1,672	374	22.4
7	1,660	384	23.1

## \* 基本健康診査受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
5	1,453人	647人	44.5%
6	1,379	654	46.8
7	1,343	634	47.2

## \* 乳がん検診受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
5	1,617人	414人	25.6%
6	1,751	381	21.7
7	1,727	382	22.1

## \* 大腸がん検診受診状況

年 度	対象者数	受診者数	受診率
5	1,298人	864人	66.2%
6	1,392	902	64.8
7	1,335	899	67.3

## 国保・年金・老保

## \* 国民健康保険加入者及び給付状況

種別 年度	世帯数	加入者数 (人)				医療費(町支弁額) (千円)			
		一般	退職	国保老人	合計	一般	退職	国保老人	合計
4	1,793	2,835	428	871	4,134	286,930	88,348	376,095	751,373
5	1,829	2,778	440	926	4,144	281,175	88,570	427,123	796,868
6	1,871	2,733	462	985	4,180	298,215	75,682	440,256	814,153

## \* 国民年金受給者の状況

種 類 別	件数・金額	件 数	金額 (千円)
老 齢 基 礎 年 金		647	362,401
老 齢 年 金		932	393,262
通 算 老 齢 年 金		201	43,924
障 害 基 礎 年 金		28	23,039
裁 定 替 障 害 福 祉 年 金		66	61,649
旧 国 民 年 金 障 害 年 金		32	29,250
遺 族 基 礎 年 金		15	11,828
寡 婦 年 金		7	3,578
合 計		1,928	928,931
福 祉 年 金		91	28,963

## \* 老人保健加入者及び給付状況

年 度	加入者数(人)	医療費(町支弁額) (千円)
4	1,251	529,028
5	1,317	606,626
6	1,388	646,427

＊ゴミ収集の状況

年度	区分	可燃物	不燃物	合計	焼却日数
4		3,185	1,216	4,401	165
5		3,495	955	4,450	168
6		3,500	1,055	4,555	160

(トン)

環 境

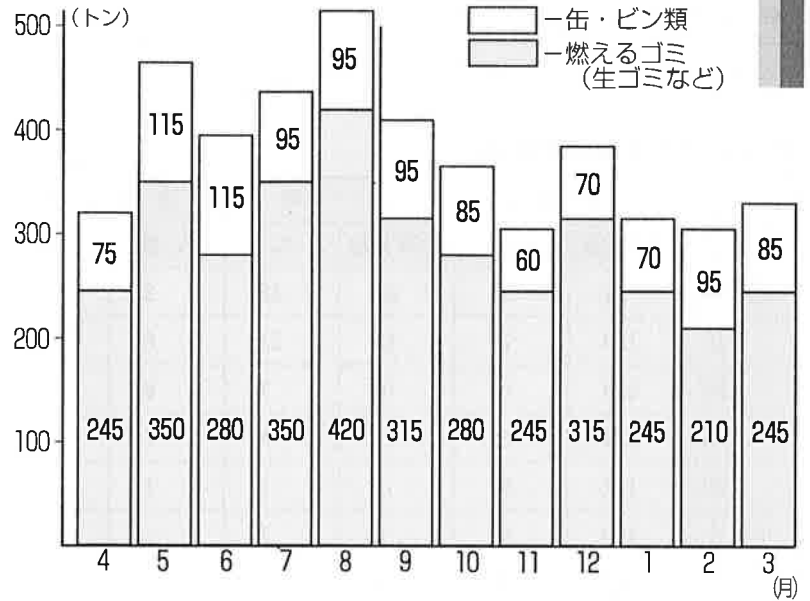
＊し尿

(夷隅郡環境衛生組合)

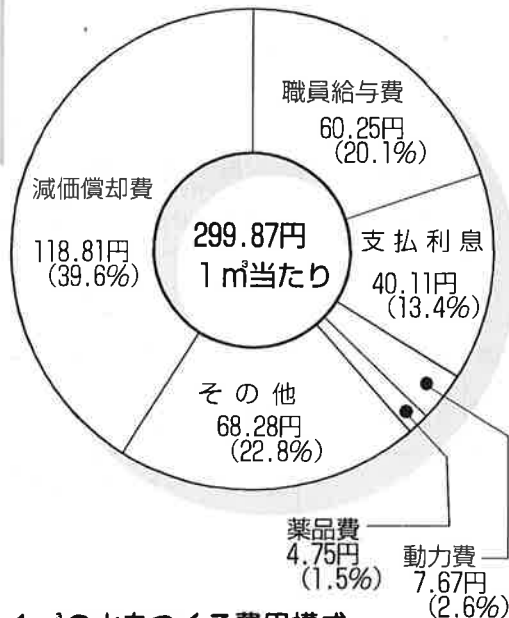
1. 処理計画人口 (人)	8,440
① 非水洗化人口 (人)	3,682
(イ) 計画収集人口 (人)	3,520
(ロ) 自家処理人口 (人)	162
② 水洗化人口 (人) (浄化槽人口)	4,758
2. し尿収集の状況 (kl)	4,040
① し 尿 (kl)	1,970
② 浄化槽汚泥 (kl)	2,070
収集職員数 (人)	4
バキューム車 (台)	2

＊月別ゴミ収集量

(平成6年度)



上 水 道



＊水道ダイジェスト

(平成6年度決算から)

区 分	単 位	6 年 度	5 年 度	増 減
年度末給水人口	人	6,734	6,592	142
年度末給水戸数	戸	2,752	2,676	76
年間取水量	m <sup>3</sup>	995,599	1,022,960	△ 27,361
年間給水量	m <sup>3</sup>	899,770	926,027	△ 26,257
年間使用水量	m <sup>3</sup>	808,325	790,814	17,511
1カ月平均給水量	m <sup>3</sup>	74,981	77,169	△ 2,188
1カ月平均使用水量	m <sup>3</sup>	67,360	65,901	1,459
1日最大給水量	m <sup>3</sup>	5,838	5,495	343
1日最大使用水量	m <sup>3</sup>	5,254	4,945	309
1戸1カ月平均使用水量	m <sup>3</sup>	24.5	24.6	△ 0.1
1人1日平均使用水量	ℓ	329	329	0
月平均給水収益	千円	12,622	12,323	299
給水原価	円・銭	299.87	264.56	35.31
資本費	円・銭	158.92	161.49	△ 2.57
施設利用率	%	40.41	41.59	△ 1.18

# 教 育

## ✳️ 町立小・中学校の児童・生徒・教職員数

(H7.5)

学校名	児童生徒数	学級数	職員数	事務 栄養職員	調理員	用務員
御宿中	240	8 (1)	18	1	3	—
御宿小	275	12 (2)	18	2	4	—
岩和田小	85	7 (1)	12	1	—	—
布施小	130	7 (1)	11	1	—	—
計	730	34 (5)	59	5	7	—

( ) はうち特殊

## ✳️ 中学校卒業生進路状況

卒業年	高校進学		就 職		各種学校		計
	進学者数	%	就職者数	%	人数	%	
昭和35	71	51	66	48	2	1	139
45	130	72	42	23	8	5	180
50	128	88	10	7	8	5	146
55	124	87	11	8	7	5	142
60	117	97	2	2	1	1	120
平成2	109	93	8	7	—	—	117
7	113	100	0	0	0	0	113

## ✳️ 児童・生徒数の推移

年度	児童生徒数		
	総 数	小学校	中学校
昭和30	2,063	1,659	404
40	1,828	1,153	675
50	1,220	848	372
60	1,155	773	382
平成2	954	597	357
7	730	490	240

## ✳️ 社会教育施設利用状況

(人)

年度	公 民 館		資 料 館		海洋センター体育館		同 プ ール	
	一 日 平 均	年 間 利用者数	一 日 平 均	年 間 利用者数	一 日 平 均	年 間 利用者数	一 日 平 均	年 間 利用者数
平成4	105.2	30,846	9.9	2,483	108	32,371	122	7,250
5	90.9	22,642	11.6	2,903	105	30,995	112	7,093
6	91.2	26,907	7.7	2,826	103	30,212	102	3,991

## ✳️ 文 化

名 称	所在地	施 設・内 容
公 民 館	久保2200	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室 (蔵書約8,600冊)
歴史民俗資料館	久保2200	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー 展示300展、五倫文庫、70カ国の教科書32,500冊
月の沙漠記念館	六軒町 505-1	1F 企画展示室 2F 加藤まさを展示室、映像展示室 野外ステージ

## ✳️ スポーツ

名 称	所在地	施 設・内 容
町 営 野 球 場	久保1135	野球場、テニスコート3面
ゲートボール場	〃	ゲートボール場3面
須賀多目的広場	須賀514-1	ゲートボール、ソフトボールなど
海 洋 セ ン タ ー	久保1135-1	体育館、会議室
海 洋 セ ン タ ー プ ール	〃	25mプール1、幼児用1
御宿台公園テニスコート	御宿台53番地	テニスコート6面
町 営 ウ ォ ー タ ー パ ー ク	須賀2208	プール、スライダー



# 姉妹都市

## 【姉妹都市】

アカプルコ市（メキシコ）

昭和53年8月姉妹都市協定締結

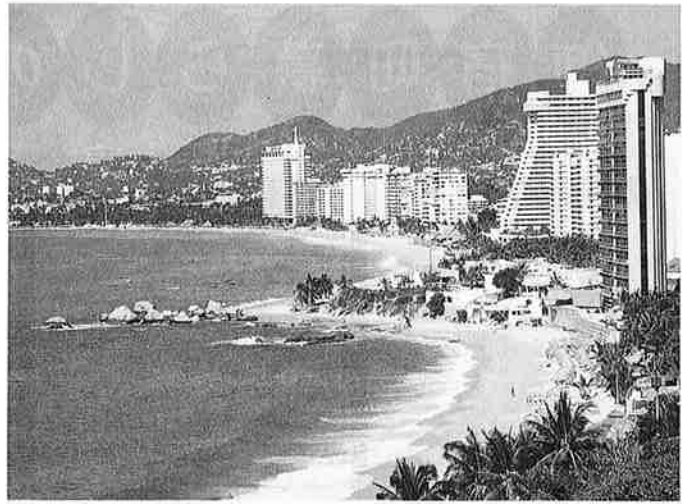
## 【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館

ボウボウアタマ博物館

（ドイツ・フランクフルト市）

平成3年11月姉妹館提携締結



区分	番号	名 称	所在地・指定地・伝承地	所有者・又は・伝承地	指定年月日
県指定	1	ドン・ロドリゴ上陸地	御宿町岩和田626	御 宿 町	昭和41.12.2
〃	2	紙本著色大田喜藩陣列之図	〃久保2,200	御 宿 町	〃 61.1.14
町指定	1	ドン・ロドリゴ関係遺品	御宿町久保1,916	岩 瀬 禎 之	〃 49.3.27
〃	2	木造阿弥陀如来坐像	御宿町浜572-1	妙 音 寺	〃 49.3.27
〃	3	亀 甲 地 双 鶴 鏡	〃 〃	〃	〃 〃
〃	4	白 銅 鏡	〃 〃	〃	〃 〃
〃	5	木造大日如来坐像	御宿町上布施1,474	真 常 寺	〃 〃
〃	6	木造如意輪観音坐像	〃 〃	〃	〃 〃
〃	7	十 王 堂 縁 起	御宿町六軒町	十 王 堂	〃 〃
〃	8	最 明 寺 夫 婦 銀 杏	御宿町須賀668	最 明 寺	〃 53.3.27
〃	9	旧 役 場 大 蘇 鉄	〃 〃 160	御 宿 町	〃 〃
〃	10	双 盤	〃 〃 668	最 明 寺	〃 54.6.27
〃	11	小 幡 神 楽 囃 子	〃 上布施小幡	保 存 会	〃 57.6.29
〃	12	高 山 田 神 楽 囃 子	〃 高山田区	保 存 会	〃 57.9.28
〃	13	千 人 塚 供 養 塔	〃 新町字千人塚	妙 昌 寺	〃 59.1.11
〃	14	閻 魔 胎 内 像・十 王 像	〃 六軒町	十 王 堂	〃 〃
〃	15	伊 勢 参 宮 絵 馬	〃 上布施	八 幡 神 社	〃 〃
〃	16	真 常 寺 石 塔	〃 上布施1,474	真 常 寺	〃 〃
〃	17	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	〃 六軒町	十 王 堂	〃 60.2.12
〃	18	木造阿弥陀如来坐像	〃 浜618-1	観 音 寺	〃 〃
〃	19	木造傳祐上人坐像	〃 須賀668	最 明 寺	〃 〃
〃	20	旧 布 施 村 絵 図	〃 実谷	実 谷 区	〃 62.2.19
〃	21	千 箇 寺 参 御 首 題 帳	〃 上布施1,800	吉 野 信	〃 〃
〃	22	孝 女 竹 永 志 保 の 碑	〃 上布施827	上 布 施 区 新 宿	〃 62.10.27
〃	23	月 夜 見 神 社 の 宝 塔	〃 浜	三 夜 様	平成4.1.30
〃	24	貝 海 女 具 一 式	〃 久保2,200	御 宿 町	〃 5.2.25
〃	25	ハワイ出稼ぎ渡航関係	〃 上布施3,280	吉 田 好 武 蔵	〃 5.2.25
〃	26	八坂神社旧御輿胴回り飾り	〃 実谷	実 谷 区	〃 7.5.25
〃	27	久保区行屋跡の宝塔	〃 久保2,200	久 保 区	〃 7.5.25

指定文化財

# 御宿町暮らしのダイジェスト

**人口密度**



1 km<sup>2</sup>に337人

**家 族**



1世帯に3人

**転 入**



1日に1人

**転 出**



1.1日に1人

**結 婚**



14日に1組

**離 婚**



60.8日に1組

**出 生**



7.6日に1人

**死 亡**



3.4日に1人

**火 災**



2 件

**交通事故**



8.3日に1件

**水道使用量**



1人1日平均329ℓ

**ゴ ミ**



1日平均12.5トン

**町 職 員**



町民78人に1人

**教 員**



小学生12人に1人  
中学生13人に1人  
(6年5月1日現在)

**商 店**



22世帯に1店

**町 税**



1人当たりの負担  
132,169円

**自 動 車**



1世帯に1.4台

**子どもの数**  
(15歳以下)



2.7世帯に1人

**救急車出動**



1.5日に1件

**町の台所**



一般会計からの支出額  
町民1人当たり402,038円

# 御宿の唄

## 御宿ブルース

作詩 古谷玲児  
作曲 八州秀章  
唄 すすらん姉妹

一、あだし人魚よ 七尋八尋  
姿いとしや 紺がすり  
忘れられよか 忘れてなるか  
夢の御宿 海女の町 海女の町

二、星の数ほど 寄せては返す  
色もとりどり 人の波  
光る砂浜 きらめく渚  
夢の御宿 海の町 海の町

三、月のあかりに 二人の胸に  
乱れ咲く花 月見草  
行こか砂丘へ 戻ろか宿へ  
夢の御宿 恋の町 恋の町

## 回想譜

作詩 今城靖児 / 編曲 佐伯亮  
唄 藤山一郎

一、星みれば はるかに杳く  
雲みれば つきせぬ想い  
去りゆきし 君に詰わねど  
御宿の ああ 海の恋しさ

二、風吹けば 風もさびしや  
虫鳴けば 虫もわびしや  
ただひとり 山荘にあれば  
堪えがたく ああ 涙ながるる

三、朝には あしたの祈り  
夕には ゆうべの願い  
嫁ぎゆく 妹にのみ  
いまはただ ああ 幸をここのみ

## 房州御宿音頭

作詩 石川澤月  
作曲 藤井凡大

房州 御宿宝の庫よ

ハソリヤ ドウシタ ドウシタ

海に銀鱗 海に銀鱗 田に黄金

ハソリヤ ヤツサイ

ヤツサイ ドントネ

房州御宿 網代の浜は

銀の砂浜 銀の砂浜 金の浜

潮を黒潮 流れて巻いて

風は汐風 風は汐風 恋の風

あんな男を梶子にもつて

ぬれて苦労が してみた

お前や水底 わしや風の中

つなは一筋 つなは一筋 血が通う

板子一枚いといはせぬが

ぬれるお前が いとおしい

房州御宿旅立つ朝は

雨も降らぬに 袖しほる

舟は帆まかせ 帆は風まかせ

わたしやお前の わたしや

お前のつなまかせ

## 御宿囃し

作詩・作曲 加藤まさを  
編曲 吉野達弥  
唄 中里このえ

一、ドンとドンとドンと男波が踊る  
踊る男波に抱かれて歌う  
女波いとしや月夜の晩は  
御宿囃しで浮かれ出す

二、山にや名物メキシコタワー  
浜の砂丘にや王子と姫が  
月の沙漠を揺られて越える  
対の駱駝の旅姿

三、磯の華かよ岩和田の海女は  
浮いて沈んで浮いて  
浪がドンと来りや乳房が揺れる  
誰が住むやらあの胸に

四、昼は砂丘に浜昼顔が  
夜は砂丘に宵待草が  
粋な浜風花から花に  
若い二人の燃える頬に

五、椰子の葉蔭で佳い夢見たよ  
野暮なトウ口ウ 磯パン無し  
可愛い人魚が蠟燭岩で  
忘れちゃおえねえ また来てね

## 御宿のうた

：晴れた日は  
作詩・作曲 真木順子

一、晴れた日は 海へ行こう  
白い砂浜がつづく  
ほくたちに ほほえむよ  
風もキラキラキラ  
きれいな町だよ 御宿は  
月の沙漠の町 御宿は

二、雨の日は 耳をすまそう  
波の音が聞こえるよ  
母さんの子守唄 トロトロ  
ねむりたい  
やさしい町だよ 御宿は  
月の沙漠の町 御宿は

三、言葉には ならないけど  
胸の奥がしむむ時  
メキシコの丘に立てば  
心がなごむ  
あたたかい町だよ 御宿は  
月の沙漠の町 御宿は

四、月の夜は 海をみつめ  
君は何を想うの  
背に乗って歩きたいね  
ラクダにゆらゆらと  
夢のある町だね 御宿は  
月の沙漠の町 御宿は



月の沙漠記念像

## 町内の官公署・団体施設一覧

役場関係	〒299-51 市外局番0470	
御宿町役場	須賀1522	☎ (68) 2511
公民館	久保2200	☎ (68) 2947
歴史民俗資料館	〃	☎ (68) 4311
月の沙漠記念館	六軒町505-1	☎ (68) 6389
御宿町児童館	新町419	☎ (68) 4542
岩和田児童館	岩和田788	☎ (68) 4392
社会福祉協議会	久保1135-1	☎ (68) 6725
地域福祉センター	〃	☎ (68) 6725
海洋センター	〃	☎ (68) 4143
清掃センター	久保1041	☎ (68) 4613
浄水場	実谷519	☎ (68) 4855
町営運動場(管理棟)	久保1135	☎ (68) 4794
御宿台公園テニスコート	御宿台53	☎ (68) 6959
町営ウォーターパーク	須賀2208	☎ (68) 3923
学校施設		
教育委員会	須賀1522	☎ (68) 2511
御宿保育所	久保2180	☎ (68) 2459
岩和田保育所	岩和田926	☎ (68) 2944
御宿小学校	久保2232	☎ (68) 2009
岩和田小学校	岩和田1703	☎ (68) 2254
布施小学校	上布施909	☎ (68) 2437
御宿中学校	新町68	☎ (68) 2101
県立御宿高等学校	久保1511	☎ (68) 2911

警 察		
駅前駐在所	須賀188	☎ (68) 2100
六軒町駐在所	六軒町488	☎ (68) 2719
布施駐在所	上布施860-3	☎ (68) 4499
その他		
御宿駅	須賀191	☎ (68) 2053
御宿郵便局	須賀449	☎ (68) 2871
布施郵便局	上布施1400	☎ (68) 2870
御宿町漁業協同組合	浜2164	☎ (68) 2611
岩和田漁業協同組合	岩和田945	☎ (68) 2011
夷隅中央農協御宿支所	須賀167	☎ (68) 2424
運輸省御宿航空標識所	岩和田1171-3	☎ (68) 2654
御宿町観光協会	須賀1522	☎ (68) 2414
御宿町体育協会	久保2200	☎ (68) 2947
御宿町商工会	新町417-22	☎ (68) 2818
御宿町商店振興会	〃	☎ (68) 2818
御宿町民宿組合	須賀191	☎ (68) 2325
御宿町旅館組合	〃	☎ (68) 4419